出来形管理書類作成システム

# QuickProject

# 出来形マネージャ 6.0

クイックプロジェクト 出来形マネージャ 6.0

# 操作マニュアル

株式会社ワイズ

\*この操作マニュアルでは国土交通省仕様の画面表示を使用しております。各県仕様の場合、表示されている印刷書式が異なることがあります。

ソフトウェア使用許諾契約

使用許諾契約書とマスターディスクは、お客様が適法に使用許諾を受けたことの証となりますので、どちらも大切に保管します。

第1条 適用範囲

以下の条項は、お客様が使用許諾契約書とともに入手された株式会社ワイズ(以下[ワイズ]といいます)のソフトウェア(以下[本ソフトウェア]) 及び、本ソフトウェアに関するマニュアルその他の関連資料(以下[本マニュアル等])で構成される本製品に関して適用します。本製品の著作権 は本マニュアル等に記載されており、著作権法により保護されています。お客様が以下の条項を遵守することを条件に、お客様の本製品の使用 を許諾いたします。

#### 第2条 使用権

1. お客様は、本ソフトウェアを、特定の1台のコンピュータにインストールして使用することができます。

2. お客様は、バックアップの目的に限り、本製品の複製を一組作成することができます。バックアップの目的で作成した複製は、本製品の修復 にのみ使用することができます。

3. お客様は、ネットワークサーバーのような記憶装置に本ソフトウェアをインストールして使用することができます。ただし、かかる記憶装置から 本ソフトウェアを実行しているコンピュータ1台につき、専用のライセンスを1つ取得しなければなりません。

#### 第3条 禁止事項

お客様が、以下の行為を行うことを禁止いたします。

1. 本製品及び本製品の複製の、譲渡、販売、転貸。

2. 本ソフトウェアのプログラムコードの改変あるいはリバースエンジニアリング。

3. 本契約に反する本製品の複製及び使用。

#### 第4条 支払

1. 本製品が、ワイズが定めるデモ、無償、フリーの種類に属さない場合は、お客様は、本製品の使用にあたりワイズが定めた金額を商品到着後7日以内に支払うものとします。ただし、ワイズとお客様との間で別途売買契約を締結している場合はこの限りではありません。

2. 本製品が、デモ・無償・フリーの種類に属するとワイズが定めた場合、お客様は本製品を使用するあたり、金銭支払の義務は生じません。ただし、ワイズが、ユーザー登録等の金銭支払以外の条件を掲示している場合は、お客様はこれを行わなければなりません。

#### 第5条 保証の範囲および免責事項

1. 本製品に物理的な欠陥があった場合は、お客様が本製品を購入された日から 90 日以内に限り、無料で欠陥のない商品と交換いたします。

2. 法律上の請求の原因の種類を問わず、いかなる場合においても、ワイズは、本製品の使用または使用不能から生ずる本契約に既定されていない、いかなる他の損害に関して、一切責任を負わないものとします。たとえそれがワイズが損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。いかなる場合においても、本契約に基づくワイズの責任は、本製品についてお客様が実際に支払った金額を上限とします。

3. お客様が、本製品の正規ユーザーとしての登録をされた場合に限り、お客様が本製品を購入してから1年以内にワイズが本ソフトウェアの誤り(バグ)を修正したときには、修正したソフトウェアまたはそれに関する情報をお客様に提供いたします。但し、修正したソフトウェアまたはそれに 関する情報を提供することの要否・時期についてはワイズにて定めさせていただきます。

4. 本製品が機能限定又は試用期間が指定されたトライアル(デモ)製品である場合、上記 1.、3. については適用の対象外となります。ワイズ はトライアル(デモ)製品に対して一切の保証及びサポートを行いません。

#### 第6条 管轄裁判所

1. 本契約に関する訴訟は、ワイズの所在地を管轄する地方裁判所または簡易裁判所を第一審の管轄裁判所とします。

第7条 契約期間

1. 本契約は、お客様が本製品を受領した日から発効します。受領日は証票により確認するものとします。

2. 本契約は、お客様が本製品使用を停止するまで有効です。但し、お客様が、本契約の条項のいずれかに違反した場合、本契約は自動的に 終了します。

3. 本契約が終了した場合には、お客様は10日以内にお客様のご負担で本製品を返却あるいは破棄していただきます。

Copyright(C)

QuickProject 出来形マネージャ

Copyright©2003-2016 Wise Corporation.

LEADTOOLS

Copyright©1991-1998 LEAD Technologies,Inc.

VS-FlexGrid Pro

Copyright©1999 VideoSoft Corporation.

QuickProject は株式会社ワイズの登録商標です。

Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

その他の製品名と会社名は、それぞれの企業の登録商標または商標です。

#### <目次>

1.はじめに	5
システムの特徴	5
作業の流れ	7
画面の見方	8
基本操作方法	9
2.システムの起動と終了	11
システムを起動する	
システムを終了する	11
3.メニュー、ツールバー	12
メイン画面のメニュー、ツールバー	12
工事データの保存	13
4.工事データの新規作成・既存のデータを選択する	14
[工事選択(メニュー)]ダイアログの表示	14
新規に工事を作成する	14
既存の工事を開く	15
5.工事情報を入力する	16
工事情報ダイアログの表示	16
工事件名等	16
発注者/請負者	17
社員	17
	18
6.工事ツリーを作成する	20
エ事ツリーの基本	20
工種の追加	21
種別の追加	22
細別の追加	23
検測種別の追加	24
フォルダのコピー・貼り付け	25
フォルタの移動	26
	27
7.測点リストを作成する	30
測点リストへ測点の一括追加	30
測点リストの編集	31
測点名の一括変更	33
項目別表示に切り替え	34
8.略図を追加する	35
略図の新規作成	35
略図の編集	35
略図の削除	36
	36
構 道 物 果 か ら 読 み 込 み	37
外部からの読み込み	38

9.測定データを入力する	39
	39
実測値入力	43
10.印刷(Excel 出力)を行う	44
Excel 出力	44
設定(印刷)	46
出力設定	50
11.PhotoManager データの読み込み	52
連携の必要条件	52
連携の際の注意点	52
出来形マネージャからの連携方法	53
個別に写真を選択し連携する	57
連携の催認	59
	60
_12 システムの設定を行う	62
オプションダイアログの表示	62
入力に関する設定	62
表示に関する設定 	63
測点に関する設定	63
単位に関する設定	64 
六方に気りる改と	04 64
	04
3. 山米形官理秘括衣・山米形官理結果ハフクキー見衣	00
印刷(Excel 出力)	65
総括表の編集	67
14.構造物集を管理する	69
構造物集のライセンス認証	69
構造物集の切り替え	69
構造物集の編集画面の表示	70
構造物の管理	70
検測種別の管埋 測点を見る体理	73
測正項日の官理 略図のたむ きょいっ 毎年 割除	75 70
	76
15.アータをチェックする	77
データチェック設定	77
データチェック	77

# 1.はじめに

Quick Project 出来形マネージャは土木工事で測定した設計値、実測値等を入力し、出来形管理図表、 測定結果一覧表、測定結果総括表、度数表などの書類を作成するソフトウェアです。

システムの特徴

## 工種名~測定項目、規格値、略図まで登録済み

工種、種別等の名前はもちろん測定項目、規格値、略図が構造物集に登録済みですので、それらを選 択し、実測値を入力するだけで出来形管理図表が作成できます。

追加先: /小型水路工/側溝工/自由勾	酒已(用))満		
①構造物選択		追加される検測種別	
あかさたなはまや	ら わ 全て		b
名前	フリガナ ヘ		5
サンドマット	サンドマ	8832:	h /
山腹暗渠	サンプク	N N	······ /
視線誘導標	シセンユ	l N j	
	2470	L	
自田均配(県)(第300×1000	5101 S161	測定項目:	
自由勾配側溝300×100	9101 9101	下限 #8	北(南 LIR +月北)(南 +月北)(南
自由勾配側溝300×400	ジュウコ	項目名記号加下	福 初 上限 单位
自由勾配側溝300×500	ジュウコ	1 2 2	-50 27 50
自由勾配側溝300×600	ジュウコ		-50 0 00 mm
自由勾配側溝300×700	ジュウコ	2 198 0 •	-50 0 0 000
目由勾配(期)#300×800	91 <del>0</del> 1		
自田均町(明満300×900	9101 Stada	4	
自由勾配(時,4400×1000	57.00	1.	
自由勾配側溝400×1200			
自由勾配側溝400×400	ジュウコ	2快渴视別處決	
自由勾配側溝400×500	ジュウコ	✓ 床掘撲測	
自由勾配側溝400×600	ジュウコ	■金姫幹石秩則	
自由勾配側溝400×700	ジュウコ	国内・スコンソフト型件快速 は、 「マリカー」の目前に、 中央部3431	
目由勾配(則)#400×800	9202 V	■ 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	
<	>		
編集(E) 切り替え( <u>W</u> )			注意力の(点) 閉じる(C)

■追加オプションの都道府県構造物集をお買い上げいただくと、都道府県の基準に沿った構造物集が ご使用いただけます。

#### ツリー表示でデータが見やすい

工種、種別等がツリー表示され、作業状況がわかりやすくなっています。



### 作図システムから略図の作成が可能

作図システムで略図を作成、修正することができます。



### 出来形管理図表等の印刷(Excel 出力)機能

出来形管理図(工程能力図)、出来形管理図表、測定結果一覧表、測定結果総括表、度数表、出来形 管理図表(様式31)をExcelへ出力し、印刷することができます。必要に応じて修正を加えることも可能で オ



■追加オプションの都道府県構造物集をお買い上げいただくと、都道府県の基準に沿った様式を Excel 出力していただけます。

作業の流れ



画面の見方

メイン画面は以下のように大きく4つの部分に分かれています。



## 基本操作方法

ここでは、全ての入力作業に共通する基本操作について解説します。操作は Windows の基本操作に基 づいています。

データを入力する(入力欄)

①入力欄をクリックし、データを入力します。

②入力欄を移動するには、[Tab]キーを押して次の入力欄に進むか、入力したい欄をマウスクリックで選 択します。



## データを入力する(表形式の入力欄)

①入力欄をクリックし、データを入力します。

②入力欄を移動するには、キーボードの[↑][↓][←][→]キーを押して上下左右に移動する、[Enter]キ ーを押して一つ下の入力欄、[Tab]キーを押して一つ右の入力欄に移動する、または入力したい欄をマ ウマクリックで選択します

リスク	ワツク	C;	迭択し	っよ 9	0
1 力の新額。	一 中洲 1	-th	1日日 2日	94×	

-						•				
λ.	りの種類:	1	実測入力	🛃 項目編	集			? 50%	上内管理値の→招	変更 111一覧
測点名:No.0 構造物名:下層路盤(片側2点管理)									グラフ切替	: 誤差分布
	項目名	記号	設計値	実測値	誤差	単位	規格値 下限・上限	単位	社内規格值	社内目標値
1		H1		100	0	mm	± 10	mm	± 8	± 5
2	深さ	H2	<b>A</b> 100	105	5	mm	± 10	mm	± 8	± 5
3		H3	100	100	0	mm	± 10	mm	± 8	± 5
4	幅	W	4200	4200	0	mm	± 10	mm	± 8	± 5

キーボードの[↑][↓][←][→]キー、
[Enter]キー、[Tab]キー、またはマ
ウスクリックでカーソルを移動し、デ
ータを入力します。

### リストから選択する

入力欄右に 「ボタンがある入力欄では 「ボタンをクリックすることでリストが表示されます。 表示されたリ ストから入力したい項目名をクリックすることで入力ができます。

	工事情報	
工事件名等 発注者	約請負者 社員 測点	
工事名称上段(K): 下段(D):	平成28年度 道路改良工事	
	※上段から工事名称を入力してください。 たい場合は下段に分けて入力してください。	
発注年度(∀):	2016 🗸 年	
工事番号(O):	2013 2014	──── 表示されます。リストより項目を
河川路線名等(L):	2015 2016 - 泉	リックして選択します。
工事箇所(P):	2017 2018 2019	

■カレンダー形式の入力欄 選択したい日をカレンダーよりクリックして選択します。



## チェックをつける

チェックボックスはクリックすると、チェックがつきます。チェックがついている状態でクリックするとチェックが外れます。

☑ 測点名にヘッダーを	付ける( <u>N</u> )		
ヘッダー名(日):	No.		
間隔( <u>D</u> ):	20.000	m	こちらがチェックボックスとなりま
			す。

## リンク等をクリックする

ボタンやコマンドをクリックする以外に青字に下線が引かれた文字部をポイントするとマウスポインタの 形が指差した状態に変わります。クリックすると画面が切り替わります。



# 2.システムの起動と終了

システムの起動方法と終了方法について解説します。

システムを起動する



②システムが起動します。

■起動時に[工事選択(メニュー)]ダイアログを表示したい場合は、下記二つの設定をご確認ください。

・オプションで「起動時に工事選択ダイアログを表示する」が設定されていますか。(P63「表示に関する 設定」参照)

・[工事選択(メニュー)]ダイアログで「次回、工事を自動で開く」が設定されていませんか。(P15「既存の 工事を開く」参照)

システムを終了する

①ウィンドウ右上の (閉じる)ボタンをクリックすると、システムが終了します。

②データはすべて自動保存されますので、上書き保存などの必要はありません。

# 3.メニュー、ツールバー

メイン画面のメニューやツールバーの各機能について解説します。

# メイン画面のメニュー、ツールバー

#### メイン画面のメニューー覧です。ツールバーのアイコンをクリックすることでも同じ操作が可能です。

ファ	イル	参照項					
	<b>新規作成・・・</b> 新しい工事を作成します。	P14					
Ä	<b>工事一覧・・・</b> [工事選択(メニュー)]ダイアログを表示して、既存の工事を読み込みます。	P15					
—	閉じる・・・現在作業している工事を閉じます。(閉じた後に他の工事の作業をする場合)						
	印刷(Excel ファイル出力)・・・出来形管理図等を Excel ファイルへ出力します。	P44					
	<b>総括表の出力・・・</b> 総括表/バラツキー覧表を出力します。	P65					
—	<b>PhotoManager データ読み込みウィザード・・・</b> PhotoManage のデータを読み込みます。	P53					
_	終了····出来形マネージャを終了します。	P11					
編集	Le contra la contra l						
5	<b>元に戻す・・・</b> 作業を戻します。	-					
¥	切り取り・・・選択した文字を切り取ります。						
	コピー・・・選択した文字をコピーします。 -						
2	<b>貼り付け・・・</b> 切り取り、コピーした文字をカーソルのある場所に貼り付けます。						
×	<b>削除 ・・・</b> 文字、フォルダを削除します。						
表示							
9	<b>作業の流れ・・・</b> 作業手順の一覧表を表示します。	-					
•	<b>工事情報・・・</b> [工事情報]ダイアログを表示します。	P16					
デー	データ						
	データチェック・・・エ事情報・検測内容に不備がないか確認します。	P77					
_	<b>データチェック設定・・</b> ・データチェックの設定を行います。	P77					
7	<b>チェック結果一覧・・・</b> 最後に行ったデータチェックの結果を表示します。	-					
—	<b>社内管理値の一括変更・・・</b> 社内の規格値と目標値を一括で変更します。	P42					
_	一         測点名の一括変更・・・測点名を一括で変更します。         P3						

ツール					
		参照項			
	工種区分フォルタの編集・・・工事ツリーのフォルタのマスタを編集します。	P27			
	構造物集マスタ・・・構造物集マスタを表示します。	P70			
	構造物集の切り替え・・・使用している構造物集を変更します。	P69			
	<b>エクスプローラ・・・</b> エクスプローラを表示します。	I			
_	<b>データの最適化・修復・・・</b> マスタと現在の構造物集のデータベースを最適化・修復します。	Ι			
	<b>オプション・・</b> ・オプションを表示します。	P62			
写真	連携				
0	<b>連携する PhotoManager データの選択・・・</b> 連携する PhotoManager データを選択しま す。	P57			
	PhotoManager データの確認・・・連携している PhotoManager データを確認します。	P59			
×	データ連携の解除・・・PhotoManagerとの連携を解除します。	P60			
<del>ф</del> Ш Щ	<b>連携する写真ファイルの選択・・・</b> 連携する写真を選択します。	P57			
*	<b>写真ファイルの連携解除・・・</b> 写真の連携を解除します。	P61			
	<b>連携中の写真情報・・</b> ・連携中の写真情報を表示します。	P59			
	<b>連携中の写真を表示・・・</b> 連携中の写真を表示します。	I			
ヘルプ					
★	操作マニュアル・・・操作マニュアルを表示します。				
9	<b>ワイズのホームページを表示・・・</b> (株)ワイズのホームページを表示します。				
•	<b>ワイズのダウンロードページを表示・・・</b> (株)ワイズのダウンロードページを表示します。	_			
•	<b>ワイズのサポートページを表示・・・</b> (株)ワイズのサポートページを表示します。				
_	リモートサポートへ接続・・・弊社専用リモートサポートサイトへ接続します。詳しくは、 サポートセンター(050-5491-1112)へご相談ください。				
	お問合せ・・・メールにてお問合せができます。	_			
	最新のアップデートファイルを確認・・・アップデートファイルの確認をします。	_			
	アップデート確認の設定・・・アップデートファイルを確認する間隔を設定します。	_			
_	バージョン情報・・・本システムの情報が表示されます。	_			

工事データの保存

入力した工事データは自動保存されます。

# 4.工事データの新規作成・既存のデータを選択する

新規で工事を作成する、保存してある既存の工事を開くなど、工事ファイルの管理について解説します。

# [工事選択(メニュー)]ダイアログの表示

①メニューの[ファイル]ー[工事一覧]又は岸をクリックします。

②[工事選択(メニュー)]ダイアログが表示されます。



■設定によっては、システムの起動時にも表示されます。(P11「システムを起動する」参照)

■[トピックス]では、新機能や便利な使い方を確認できます。

■[最近のデータ]では、最近編集された工事のデータが編集日の新しいものから順に並んで表示されます。

## 新規に工事を作成する

①[工事選択(メニュー)]ダイアログを表示します。

	-L_X	
<b>0</b> トピックス	新規作成	
	・作業を選択してください。	
新規作成	新しくデータを作成する	
データを開く	<b>≜</b>	
最近のデータ		
פינע		
		キャンセル

②[新規作成]ダイアログが表示されます。

新規作成	1 工事名称を入力します。
新しいデータの作成 工事の名称及びデータの作成先を指定します	
工事名称(N): 平成28年 i躍設改築工事 フォルダ名(F): 平成28年 i躍設改築工事 存成場所: 「USersYuserYDocumentsY工事データY平成28年 道路改築工事 PhotoManageTで作成されたデータを読込む この工事のPhotoManageTータが既にある場合には、読込むことができます。	<ul> <li>■PhotoManager で作成されたデ</li> <li>ータがある場合は読み込むことができます。</li> <li>(→P52「PhotoManager データの</li> <li>読み込み」参照)</li> </ul>
新規作成(C) キャンセル	2. [新規作成]ボタンをクリックします。

③[工事情報]ダイアログが表示されますので、入力を行います。(→P16<sup>[5]</sup> 工事の情報を入力する」参照)

■メニューの[ファイル]ー[新規作成]をクリック、または 新規作成することができます。

## 既存の工事を開く

①メニューの[ファイル]-[工事一覧]又は2000をクリックします。

#### ②[工事選択(メニュー)]ダイアログが表示されます。

ータを開く]をクリックし、エ 髪択します。
く]ボタンをクリックします。
ータ確認]ボタンをクリックす データの保存場所をエクス

■標準ではマイドキュメントの「工事データ」フォルダに保存されています。 保存場所を変更するには[保存場所]右の[▼]ボタンをクリックし該当するフォルダを選択するか、[選択] ボタンをクリックし該当するフォルダを指定します。

■[次回、工事を自動で開く]にチェックを入れると、次回システムを起動時に[工事選択(メニュー)]ダイア ログは表示されず、最後に開いていたファイルが自動的に開かれます。

# 5.工事情報を入力する

工事データの作成の基本となる基本情報、社員、測点データを入力します。工事情報はデータを新規作 成した際に表示される[工事情報]ダイアログから入力します。[工事情報]ボタンからダイアログを表示で きるので、後から変更することも可能です。

# 工事情報ダイアログの表示

#### ①[工事情報]ダイアログを表示させます。

•	■ 田本小 (本-)1,010 - 十川 (20十)6 万田の(区工事					
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) デー	う(0) ツール(T) 写真連打	160P) へルづ(H)				
] 新規作成 💕 工事一覧   🂡 作業手川	🧃 😣 工事情報   🕅 印刷化	Exce出力〉 🗍 総括	表 🔯 データチェック 🕑 結果一覧 🕒 お問合せ 🖬 よくある質問			
検測一覧: 品品 み・	- 20 - 0 0					
そ、下の階層 気間に開発	W 107-1610.00		工事情報			メニューの  表示  ー   上 事情報
🐚 平成28年度 道路改良工事			工事名: 平成28年度 道路改良工事	工事情報の入力(K)		
白田 綿枝工						▽ノ+「工車桂叝]ぜんいたん! ぃん
●●● 下層経盤		工業情報	完定年度: 2016年	-		入は 工手    秋」小ブノをフリフラし
		入力	工事箇所: 長野市			ы. I.
出来形线潮(增合)			工 期: 2016年04月01日 ~ 2016年07月08日			इन.
0-00 ±9282			登録職員: ワイズ 太郎(他2人)	注用の登録(S)		<b>0</b> , <b>7</b> , 0
○一個 衣根 (○一個) コンクリート練習工			金融演点: 9 測点	測点の登録(P)		
- CANNE			L			

#### ②タブにより切り替え、工事情報を入力します。

			工事	青報	
工事件名等	発注者	皆/請負者	社員	測点	
工事名称上段(K): 下段(D):		平成28年原	度 道路改	良工事	

③入力が終わりましたら、[OK]ボタンをクリックします。

# 工事件名等

[工事件名等]タブをクリックし、入力を行います	o
工事情報	
工事件名等 発注者/請負者 社員 測点	
工事名称上段(K): 平成28年度 道路改良工事	
下段(D): ※上段から工事名称を入力してください。印刷時に改行して出力し	
たい場合は下段に分けて入力してください。	
発注年度(Y): 2016 ▼ 年	工事件名等の必要事項を人力し │
工事番号(0): 123456	ます。
河川-路線名等(L) 国道19号線	
工事箇所(P): 長野市	
工期開始日(B): 2016/04/01 V	■工事名を2段で表示する必要
工期終了日(E): 2016/07/08 🗸	かのる場合は[下校]にも人力を
	します。
コリンズ取込 OK キャンセル	

# 

# 発注者/請負者

#### [発注者/請負者]タブをクリックし、入力を行います。

▲事情報 ▲ 工事件名等 発注者/請負者 社員 測点	1. [選択]ボタンをクリックします。
<ul> <li>発注者</li> <li>コード(①): 32004014 選択(E)</li> <li>大分類(L): 長野県</li> <li>中分類(M): (建設事務所)</li> <li>小分類(S): 長野陸設事務所</li> <li>発注者名(い): 長野県長野陸設事務所</li> <li>担当者名(い)</li> <li>長野、丸郎</li> <li>E-Maji:</li> <li>諸負者</li> <li>コード(○): 123456</li> </ul>	2. CORINS の発注者データが表 示されます。大分類、中分類、小 分類、細分類の順にクリックして 発注者を選択します。選択が終 わったら、[選択]ボタンをクリック します。
請負者名(④ ((株)ワイズ フリンズ取込- OK キャンセル	
	<sup>1022</sup> 7.914. 4914. 4914. 4914.888(288)(282) 3. その他必要事項を入力しま す。

社員

書類に出力する社員の氏名を入力します。また、役割ごとにチェックを入れておくと Excel 出力時に自動 で社員名が参照されます。

[社員]タブをクリックし	、社員の情報を入力します。	>
--------------	---------------	---

工事情報					計報		×	
I	工事件名等 発注者/請負者 社員 測点							
	社員名を チェックを1	入力 付けて	し、該当す こ下さい。()	る現場代理人 ※チェックの入って	・主任技術者() こいる方を書類(	監理技術者)・測 出力時(に優先し	定者(こ ます。)	
		氏	名	現場代理人	主任技術者 (監理技術者)	測定者		
	1 7	イズ	太郎	✓				[社員追加]ボタンをクリックし、社
	2 ワ	イズ	一郎		•			員名を入力します。複数の社員を
	3 7	イズ	花子			•		登録する場合はこの作業を繰り
								返し行います。
	◆ 社員追加( <u>A</u> ) 社員削除( <u>v</u> )					加(A) 社		
	コリンズ取込 OK キャンセル						キャンセル	

■削除するには削除したい社員名をクリックし、[社員削除]ボタンをクリックします。

## 測点

検測する測点を登録します。登録した測点は検測種別に一括で追加できます。 (→P30「測点リストへ測点の一括追加」参照)

## 測点を自動作成する



## 測点を追加・編集・削除する

#### 測点を追加する

①[測点追加]ボタンをクリックします。

②[測点の]	②[測点の追加]ダイアログが表示されます。					
	測点の追加	×				
測点名(S):	No.10+5.5	追加(A)				
這加距離(D):	205.500 m	閉じる(C)	測点名と追加距離を入力して[追			
🗌 連続して測点	えを追加する(T)		加]ボタンをクリックします。			

■測点の追加を連続して行う場合は、「連続して測点を追加する]にチェックを入れます。
 ■追加が終了したら[閉じる]ボタンをクリックします。

#### <u>測点を編集する</u>

①編集する測点を選択し、[測点編集]ボタンをクリックします。

②[測点の編集]ダイアログが表示されます。

	測点の変更	×	
測点名(S): No.2	m	ОК	測 点 名と追 加 距 離 を変 更して
追加距離(D): 40.000		**)-±2,4	[OK]ボタンをクリックします。

## <u>測点を削除する</u>

削除する測点を選択し、[測点削除]ボタンをクリックします。

# 6.工事ツリーを作成する

エ事ツリーはエ事名の他にエ種、種別、細別、検測種別がツリー構造で表示されます。各フォルダをク リックすると、そのフォルダに関する情報が画面の右側に表示されます。

### エ事ツリーの基本

■本ソフトウェアでは書類作成に必要な次のデータをフォルダ形式で管理しています。



■ツリー表示の<br />
一をクリックすると下の階層を非表示にします。<br />
◆をクリックすると、下の階層を表示します。



## 工種の追加

エ事ツリーの工事名フォルダに工種フォルダを追加します。

#### ①作業の流れを表示します。



#### ②[フォルダの追加・工種]ダイアログが表示されます。



■工種名をダブルクリックしても追加することができます。

■工事名フォルダを選択して[下の階層]ボタンでも[フォルダの追加・工種]ダイアログを表示できます。



# 種別の追加

エ事ツリーの工種フォルダに種別フォルダを追加します。

①種別を追加する工種を選択します。

	1. 工種をクリックして選択しま
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) データ(D	<b>रि</b>
	2. [下の階層]ボタンをクリックし ます。

 $\overline{}$ 

②[フォルダの追加・種別]ダイアログが表示されます。

フォルダの追加 - 種別 あ か さ た な は ま や ら わ 全て ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(	■[工種に含まれる種別のみ表 示]にチェックを入れると 選択
名前 フリガナ		ホート・シングでいると、送いし
アスファルト舗装工 アスファルトホンウコウ		た工種に含まれる種別のみ表示 されます。
		1. 追加する種別を選択します。
追加先: ●下の階層(U) ○同じ階層(S) /舗装工	[	2. [追加]ボタンをクリックします。
名前(N): アスファルト舗装工 🗸 🗸	_	
3編集(E) 〕 3通力Ⅱ(Δ) ■月じる(Q)		■種別を一覧から選択せずに、 名前の欄に直接種別名を入力し
		て追加することも出来ます。

■工種フォルダを選択していない場合は種別フォルダを追加することができません。
 ■種別名をダブルクリックしても追加することができます。

# 細別の追加

エ事ツリーの種別フォルダに細別フォルダを追加します。

#### ①細別を追加する種別を選択します。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) データ(D	
🗋 新規作成 📂 工事一覧 🛛 🦞 作業手順 🌘	1. 種別をクリックして選択しま
検測一覧: 👍 👍 📼	す。
😪 下の階層 🎭 同じ階層	
同 平成28年度 道路收良工事	2. [下の階層]ボタンをクリックし
	ます。
□…(m) アスファルト舗装工 □…(m) 下層路盤 □…(m) 上層路盤 □…(m) 表層	

②[フォルダの追加・細別]ダイアログが表示されます。

フォルダの追加 - 細別       あ_か_さた_な_は_ま_や_ら_わ_全て_     2種別に含まれる細別のみ表示()       名前     フリガナ       下層路盤     かっクロパン       基層     キック	■[種別に含まれる細別のみ表 示]にチェックを入れると、選択し た種別に含まれる細別のみ表示 されます。
	1. 追加する細別を選択します。
追加先: ●下の階層(U) ○同じ階層(S) /舗装工/アスファルト舗装工 名前(U): 下層路盤	2. [追加]ボタンをクリックします。
新羅集(E) 注意力の(A) 同門にる(Q)	■細別を一覧から選択せずに、名前の欄に直接細別名を入力して追加することも出来ます。

■種別フォルダを選択していない場合は細別フォルダを追加することができません。
 ■細別名をダブルクリックしても追加することができます。

検測種別の追加

エ事ツリーの細別フォルダに検測種別フォルダを追加します。

①検測種別を追加する細別を選択します。



②[検測種別の追加]ダイアログが表示されます。



■細別フォルダを選択していない場合は検測種別フォルダを追加することができません。
 ■ここに表示されているデータはすべて検測種別フォルダと同時に追加されます。略図、測定項目はメイン画面で追加、編集することができます。

## フォルダのコピー・貼り付け

工事ツリーに追加済みのフォルダをコピーして、別の位置に貼り付けることができます。コピーしたフォル ダは、貼り付け後も同じ階層でなければなりません。

①コピーをしたい工種・種別・細別・検測種別を右クリックします。



②貼り付け先のフォルダを右クリックします。



③コピーしたフォルダが下の階層に貼り付きます。



フォルダの移動

追加済みの工種・種別・細別・検測種別の順番を変更します。



①順番を変更したいフォルダ・検測種別を選択します。

②フォルダが移動します。

□… 邇 コンクリート舗装工
🖃 🌆 コンクリート舗装
▲ 顧 表層

工種・種別・細別のマスタ編集

## 工種・種別・細別の編集ダイアログの表示

①メニューの[ツール]-[工種区分フォルダの編集]から編集を行うフォルダを選択します。



②選択したフォルダの編集ダイアログが表示されます。

■種別・細別の編集の場合は、ダイアログ表示後に、[工種]・[種別]を選択します。

	細別の編集	×
工種(L): 種別(S): 細別(一覧(L): あかさた 名前 足場 型枠 基礎材 コンクリート 支保 支保工基礎	Aut/30/Add Action Act	✓ ✓
ਡ⊼新か 均しコンクリート	デッキノ ナラシゴンクリート	ОК

#### 工種・種別・細別の追加

#### 編集ダイアログを表示します。



## 工種・種別・細別の編集

#### 編集ダイアログを表示します。



[はい]ボタンをクリックします。

## 工種・種別・細別の削除

#### ①編集ダイアログを表示します。

	工種の編集	×	ー 些か に 削除 する フォル ダ た 深 切
工種一覧( <u>L)</u> :			
あかさたな	はまやらわ全て		し、「則际」ホタンをクリックします。
名前 🖌	フリガナ ^	追加( <u>A</u> )	
RO特別工 ROシェッド工 雨水排水設備工 石・ブロック積(長)工 移植工 インバート工 裏法被覆工 園路広場整備工 応急処理工 汚水排水設備工 海城堤基礎工 海城堤基礎工 海城堤本(本工 海岸土工	アールシーキョウキャウコウ アールシーションドコウ アマモズンバイスイセッピコウ イシ・ブロックツミ(ハリ)コウ イショクコウ インパートコウ ウラルにクカコウ エンロヒロパセイビコウ オウンルこクコウ エンロヒロパセイビコウ オウンルスイセッピコウ カイイキティキンコウ カイイキティオンタイコウ カイガンドコウ	編集(E) 育順余(D)	
		OK	
②確認メッセー	·ジが表示されます。	)	
	削除		
「 RC橋脚工 」 この工種に含まれ	を削除します。 1る種別、細別も一緒に削除されます。よ	ろしいですか?	[はい]ボタンをクリックします。

③[OK]ボタンをクリックして、ダイアログを閉じます。

(はい(<u>Y</u>) いいえ(<u>N</u>)

# 7.測点リストを作成する

工事ツリーの右側に表示されているのが測点リストです。工事ツリーで検測種別をクリックすると、登録 されている測点のリストが表示されます。測点リストに表示されている測点をクリックすると、それぞれの 測点での実測値を入力する事ができます。

# 測点リストへ測点の一括追加

工事情報に登録済みの測点(→P18「測点」参照)を、測点リストへー括で追加します。

#### ①測点を追加する検測種別を選択します。



#### ②[測点の一括追加]ダイアログが表示されます。

	測点の一括追加		1 追加先の検測	通知を確認1 主
追加先: /舗	装工/アスファルト舗装工/下層路盤	/床掘検測 🗕	「. 追加九の役別 す。	主力で唯心しる
測点一覧				
測点名	追加距離	全て選択(S)	2. 測点を編集する	場合は、[測点
✓ No.0	0.000 20.000	全て解除(K)	編集]ボタンをクリ	ックし、[工事情
No.2	40.000		報]ダイアログを表	示し、測点の編
✓ No.4	80.000		集を行います。(-	→P18「測点」参
✓No.5 ✓No.6	100.000 120.000			
✓ No.7	140.000 160.000			
			3. 追加する測点に 	チェックを入れ
			ل <sup>ع</sup> و م	
			4. [一括追加]ボタ	マンをクリックし
			ます。	_
測点編集(E)	括追加(A)	閉じる(C)		

③検測種別に測点が一括で追加されます。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) データ(D	) ツール(T) 写真連
🗋 新規作成 📂 工事一覧   💡 作業手順 🌘	🤉 工事情報 🛛 🕵 印刷(
検測一覧: 🕼 🕼 🕁 📼	測点: 🕜 🕐
💫 下の階層 🎭 同じ階層	🏴 追加
□ 平成28年度 道路改良工事	🏴 No.0
	🏴 No.1
● 種 アスノアルト舗装工	No.2
	No.3
	No.4
	No.6
	No.7
● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	🏴 No.8
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	🏴 No.9
■ → ■ 下層路盤	🏴 No.10
	No.11
│ 🚊 ·· 🔁 RC橋脚工	Mo.12

測点リストの編集

# 追加した測点の名前を変更する

①名前を変更する測点を選択します。

表示(V) データ(D	D) ツール(T) 写真連携(P) ヘルプ(H)	
→覧   🢡 作業手順	😲 工事情報   💽 印刷(Excel出力) 📋 総括	
다 다 다 🖓	測点: 🐼 😍 🛛 略図: 🅼 構造物	「右クリックメニューの中から「測点
の階層 💫 同じ階層	🎽 追加	
<b>没良工事</b>	No.0	石を変更」をクリックします。
舗装工 各盤	■ No P 測点を追加(A)	
掘検測 来形検測(1層目)	No × 測点石で変更(N) ■ No × 測点を削除(D)	
来形検測(2層目) 8盤	■ No 項目名を変更(R) ■ No 項目を削除(K)	
舗装工  -ト舗生	IN No No No 上に測点移動(U)	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	No ♥ 「C別点移動(W)	
	Image: No         項目別表示に切替(C)           Image: No         12	
	10.12	

# ②[測点名の変更]ダイアログが表示されます。 <u>測点名の変更</u> 新しい名前(№): № 1 ← 「「」」 OK キャンセル 「、 トックリックします。

## 追加した測点を削除する

#### ①削除する測点を選択します。

表示(V) データ(D	)) ツール(T) 写真連携(P) ヘルプ(H)	
一覧   🢡 作業手順 🌘	😧 工事情報 🛛 💽 印刷(Excel出力) 🗐 総括	
	測点: 🕢 😍 📑 略図: 崎 構造物	「右クリックメニューから「測点を削」
改陸層 為同じ階層 設良工事	₩ 1 <u>9</u> /1	除]をクリックします。
舗装工 各盤 掘検測	■ No ■ 測点を追加(A) ■ No 測点を変更(N)	
来形検測(1層目) 来形検測(2層目) 8盤	<ul> <li>No</li> <li>No</li> <li>項目名を変更(R)</li> <li>No</li> <li>項目を削除(K)</li> </ul>	■メニューの[編集]-[削除]からも 測点を削除することができます。
舗装工 /ト舗装 &曖	<ul> <li>№ ○</li> <li>№ ○</li> <li>№ ○</li> <li>▶ に測点移動(U)</li> <li>下に測点移動(W)</li> </ul>	
·	IPI No         項目別表示に切替(C)           IPI No.12         IPI No.12	

#### ②確認メッセージが表示されます。



#### 追加した測点の順番を変更する

#### 順番を変更する測点を選択します。

表示(V) データ(D	) ツール(T) 写真連携(P) ヘルプ(H)	
一覧   🢡 作業手順 🌘	🕽 工事情報 🛛 🕞 印刷(Excel出力) 🗐 総括	
다 다 다 🖓	測点: • ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	■ 測点を選択し、 ● ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
の階層 🌯 同じ階層	追加	
<b></b>	🏴 No.0	
舗装工	III Ma 1 III III 加点を追加(A)	右クリックメニューの中から[上に
3盤 掘検測 本平43別(1房日)	<ul> <li>▶ 測点名を変更(N)</li> <li>▶ 測点を削除(D)</li> </ul>	ックし、測点を移動させます。
来形候測(2層目) 来形検測(2層目) 3般	項目名で変更(R)	
3		
舗装工  ート舗装	<ul> <li>○ 上に測点移動(U)</li> <li>○ 下に測点移動(W)</li> </ul>	
5盤	項目別表示に切替(C)	
ш́тт	No.12	

# 測点名の一括変更

検測種別に追加済みの測点名を一括で変更します。

①メニューの[データ]-[測点名の一括変更]をクリックします。

②[測点名の一括変更]ダイアログが表示されます。



# 項目別表示に切り替え

#### ①測点リストの表示を切り替えます。



#### ②表示が切り替わります。

■ ファイル(F) 編集(E) 表示(V) データ(D)	出 ) ツール(T) 写真連想	出来形マネージャ 教(P) へルがH)	5.0 - 半成2	8年度 通貨	認良工事			
🗋 新規作成 🥁 工事一覧   💡 作業手順 🌘	9 工事情報   🕞 印刷(6	Excel出力〉 🗌 総	話表 🔯 デー	97197 👿	結果一覧 凸お	切合せ 💽 よくある創切		
	項目: ④ ♥ 岸湖加 早深日2 早深に10 早深に10 早深に10 早深に10 早深に10	- ¥2: (ĝ#:	<b>物集</b>  國作的	: Mar P	an a	写真: 😢 🗊 583	37. 愛新聞   慶 442   Q, Q, 📘	測点リストが項目別で表示されま す。
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			h,		hz	フォトマネージャム 部のボタンから登	)写真を全隷する場合は、上 録してください。	
● 第二下海学校会 ● 第二天海 ● 第二天海 ● 第二天和朝王		- ۱		В				データ入力部分も項目毎の表示
								となります。
		入力の種類:	★実測	入力 ピオ	目編集	「細一覧から速加 毛」項	8rnato 3+48rnate 🖓 👁 "	
		項目名:深さ	H1 構造	物名 下層語	第(片 グラフ切替:	調差分布因 管理	図 度数分布 ☑ 社内管理師	
		刑点名	BRB+FIE	東附著	調差 単位	規格值 下限+上限 単位	〒 詳密の分布図 上 へ 際	
		1 No.I	100	160	0 mm	± 10 mm		
		2 No.1	100	180	0 nn	± 10 mm		
		3 No.2	10	160	0 nn	± 10 mm		
		4 No.3	100	160	0 nn	± 10 mm		
		5 No.4	100	160	0 nm	± 10 mm		
	P 20431	6 No.5	100	160	0 nn	± 10 mm		
L		J.					,	

# 8.略図を追加する

画面右上には略図が表示されます。検測種別に略図が追加されている場合に表示されます。検測種別 によっては、あらかじめ略図が追加されているものもあります。略図は作図システムから新規で作成、フ ァイルから読み込み、既存のファイルの編集などを行うことが可能です。

## 略図の新規作成

①略図を新規に作成する検測種別を選択します。
○ ###374-by 60-###284
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###384
● ###38

②作図システムが起動します。

■作図システムの使用方法については、作図システムのマニュアルをご覧ください。

## 略図の編集

①略図の編集を行う検測種別を選択します。

		出来形マネージャ 6.0 - 平成28年度 道路改良上事	
1	ファイル(F) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール	I(T) 写真連携(P) ヘルプ(H)	
	🗋 新規作成 🥁 工事一覧 🛛 🦞 作業手順 🚯 工事情	報   尾 印刷(Excel出力) 🗍 総括表   🔯 データチェック 🐷 結果一覧   連 お問合せ 🗃 よくある質	
	検測一覧: ほほゅっ 測点:	◎ ● 略図: (情報道物集 ) 照作成 認識集 (第1)除   高面体貼付 ●分割法込	
	冬下の帰屋 冬回に階層	₩ iBto	
	□ 平成28年度 道路改良工事 ▶ No.0		
	□ 舗装工 № No.1		「炉隹]ギムいたクロック」 キオ
	□ 🗃 アスファルト舗装工 📁 № 2		【禰未」ハブノどフリッフしより。
	□ □ - 画 下層路盤   ■ No.3		

②作図システムが起動します。

■作図システムの使用方法については、作図システムのマニュアルをご覧ください。

# 略図の削除

● 略図を削除する検測種別を選択します。 ● 出業院をついての、単純な単価のを選択します。 ● 「「「「「「「「「「」」」」」」」」」」 ● 「「」」」」」」」 ● 「「」」」」」」 ● 「「」」」」」」 ● 「「」」」」」 ● 「」」」」」 ● 「」」」」」 ● 「」」」」 ● 「」」」」」 ● 「」」」」 ● 「」」」」」 ● 「」」」」」 ● 「」」」」 ● 「」」」」」 ● 「」」」」」 ● 「」」」」」 ● 「」」」」」 ● 「」」」」」 ● 「」」」」」 ● 「」」」」」 ● 「」」」」 ● 「」」」」 ● 「」」」」 ● 「」」」」 ● 「」」」」」 ● 「」」」」 ● 「」」」」」 ● 「」」」」 ● 「」」」 ● 「」」」 ● 「」」」 ● 「」」」 ● 「」」」 ● 「」」」 ● 「」」」 ● 「」」」 ● 「」」」 ● 「」」」 ● 「」」」 ● 「」」」 ● 「」 ● 「」」 ● 「」」 ● 「」」 ● 「」 ● 「」 ● 「」」 ● 「」	[削除]ボタンをクリックします。
②確認メッセージが表示されます。 略図の削除	
違択された略図ファイルを削除してもよろしいですか?	[はい]ボタンをクリックします。
↓ (はい( <u>Y</u> ) いいえ( <u>N</u> )	

# 画像貼付

クリップボードに略図をコピーして貼り付けることができます。Excel など他のソフトで作成した略図も貼り 付けることができます。この場合略図の編集はできません。

①貼り付けを行いたい画像をあらかじめコピーしておきます。

#### ②略図に画像を貼り付けたい検測種別を選択します。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) デーカ(D) ツール(T) 写真連携(F) ヘルグ(H) 〕 新規作成 (会工事一覧) 学作業手順 (会工事情報) [会 印刷(Kence)出力) □ 認話表   [会データチェック [2] 結果一覧   [1] お問合せ (e) よ(ある繁弱	-
株田一覧:         ●         ■         ●         ■         ■         ●         ■ <th>[画像貼付]ボタンをクリックしま す。</th>	[画像貼付]ボタンをクリックしま す。
③確認メッセージが表示されます。 画像貼付	
クリップボードの画像から略図を作成します。 元の画像がある場合には上書きされますがよろしいですか?	[はい]ボタンをクリックします。
↓ はい(Y) いいえ( <u>N</u> )	
## 構造物集から読み込み

弊社構造物集で用意している一覧から略図を読み込むことが可能です。元の画像がある場合は、上書 きされます。

### ①略図を読み込みたい検測種別を選択します。

」 MR(HKK 留工場-覧 * 作業手編 @ 工場/HR (@ GIW)(GueedUD) □ HKK @ P-751:0 <sup>0</sup> 図 4 - 4 ● T (State % ) (Stat	○ MR#### @ 1#### @ 1#### @ 1#### @ 1#### @ 1#### @ 1#### @ 1##### @ 1##### @ 1##### @ 1###### @ 1###### @ 1########	<ul> <li>コア・イル(F) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール(T) 写真連携</li> </ul>	米形 √ネージヤ 6.0 - 平成28年度 通路改良上事 (P) へルづい)	
(株利一年: ③ ④ ④ ○ 剤Δ: ◎ ○ ● 剤Δ: ◎ ○ ● 剤Δ: ◎ ○ ● 剤Δ: ◎ ○ ● 剤Δ: ◎ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	株別一覧: ほしゅ =	」新規作成 ※工事一覧   ? 作業手順 Q 工事情報   図 印刷(E)	xe出力) 🗍 総括表 🛛 データチェック 🕑 結果一覧 🕒 お問合せ 🖻 よ(ある質問	
■ ##XI #XI # 1 hol	■ ##XII ■ ##XII ● @ 770%#XI ● 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	検測一覧: ふふ 中 二 測点: ④ ③	略図: (詹備這物集   2011年成 2014年 2014年   高田休昭村 2014年33	
		日本(1000) 中国(1	Î Î	「構造物隹]ボタンをクリック」

#### 構造物集 — 略 豆図プレビュー(P): 📘 🗈 🗈 構造物名一覧(L): あかさたなはまやらわ全て (検索) t=√x<sup>2</sup>+y<sup>2</sup> フリガナ 名前 <すべての略図を表示> アンカー 安定処理 伝 アンテイショリ イゲタブロック(ヒダリ) 1. リストから追加する略図を選択 ルクオソション イがまプロシウに参切) イがまプロシウに参切 イギマシンパにと切 イギマシンパにと切 イギマシンパにと切 イギマシンパにを切 イギマシンパにを ギンドトプ エレボガシンタンプロ(そ考 レーボクシンガン(名 ギントプール) イジーンパにを切 オードレール(と切 オードレール(を切 オードレール(を引 オードレール) ガードレール(を引 オードレール) 井桁ブロ 井桁ブロ ##17129くを1 ##17219くなしう 市松芝などの1548) 市松芝ならり548 市松芝ならり548 市松芝ならの2448 市松芝ならの2458 市松芝ならの2458 市松芝ならの2458 市松芝ならの2458 市松芝ならい5458 市松芝ならい5458 市松芝ならい5458 カードケーブルく右末端の ガードケーブルく右末端の ガードケーブルく右す 間線構な5 かにマット します。 出来形検測 2. [選択]ボタンをクリックします。 ■[すべての略図を表示]を選択 かごマッ 笠コンクリート 下層路盤(片側2点管理) カソウロバン(カタガワ2テンカンリ) すると、構造物集に登録されてい 選択(S) キャンセル るすべての略図が一覧で表示さ れます。 ③確認メッセージが表示されます。 構造物集から選択

#### ②[構造物集-略図の選択]ダイアログが表示されます。

選択した略図を追加します。 ∕₽ 現在の画像は上書きされますがよろしいですか? [はい]ボタンをクリックします。 (tu)(Y) いいえ(<u>N</u>)

## 外部からの読み込み

「作図システム」で作成した略図以外にも他のアプリケーションで作成されたファイルを登録することができます。この場合略図の編集はできません。

### ①略図をファイルから読み込みたい検測種別を選択します。

. <del>•</del>	木ルマネーンド 0.0 - 十成20年度 道路以及上事	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール(T) 写真連携	KP) ヘルプ(H)	
新規作成 🚔 工事一覧   ? 作業手順 🚯 工事情報   🕞 印刷KE:	xce出力) 📋 総括表 🛛 😡 データチェック 😰 結果一覧 🛛 造お問合せ 🖻 よくある質問	
検測一覧: 👍 🖧 🛥 📜 点: @ 🕐	略図: (情情造物集) 副作成 [2]編集 [2]前除   高面像貼付 (2)外部後込	
🗞 下の絵座 🍕 同じ絵座 🔰 🛤	<b>▲</b>	[クト 茚 訦 込] 小 ダンをクリックしま
□ 平成28年度 道路改良工事 ▶ No.0		
📄 💼 舗装工 📁 🏓 No.1		1
□ ● ● アスファルト舗装工 ■ No.2		<b>7</b> o
📕 📄 🗰 下層路盤		

### ②[ファイル選択]ダイアログが表示されます。

	開く			×	1 両王のナナにも フリマレギルター
🐑 🍥 🔻 🛉 📕 « ב-4	f− → user → Documents →	~ Č	Documentsの検索		1. 画面の石下にめるリストホック
整理 ▼ 新しいフォルダー			· · · · · ·	2	スで表示する画像ファイルの種類
☆ お気に入り ぷ ホームグループ	▲ 名前 → CORINS → 工事データ	種類 ファイル フォルダー ファイル フォルダー	<b>サイズ</b> タグ		を選択します。
PC     B220−F     F201+y     F201+y     F242y     E54y     E54y     E54y     E54y     E54y     E54y     E54y     E54y     E54y     E5(5)     E5(5)	<ul> <li>              山未形管理データ</li></ul>	ファイル フォルダー ビットマップ イメージ ビットマップ イメージ ビットマップ イメージ ビットマップ イメージ ビットマップ イメージ	871 H8 789 H8 779 H8 968 H8 991 H8		2. 画面の左側で読み込む画像 があるドライブ、フォルダを選択し ます。
	~		ļ		
7ፇብル名	(N):	~	ビットマップ ファイル (*.bmp) 聞く(O) キャンセル		3. 画面の右側から読み込む画像 ファイルを選択します。
					4. [開く]ボタンをクリックします。

## 9.測定データを入力する

検測種別を選択すると、メイン画面右下の測定データ入力部分が表示されます。ここでは、実測入力と 規格値、社内管理値の設定を行う項目編集を切り替えてデータの入力をしていただけます。

## 測定項目編集

### 測定項目画面の表示

工種、種別、細別、検測種別、測点を追加した状態で作業を行います。

#### 作業を行う検測種別を選択します。



### 測定項目の追加

#### ①測定項目を追加します。

λ:	力の種類:		実測入力	ĸ	項目編	<b>番集</b>			<b>1</b> 5	社内論	同里目的の	) 一括3	e 📲 –	覚から	追加 📜 項	目行	ißt	10 🔰項目	行前頃	100
	構造物名	下層	路盤(片側2.4	管理	>						グラフ	切替:	調差分	布図	管理図	I	83	财命	マ社	內管理值
	10.0	58	標準	1981			規格値	I		新田	指定		社内測	輻値				社内国	標道	
	40.0	<del>8</del>	設計値	単位	下限	下隊値	上限	上限值	単位	あり	設定	下限	下限信	上限	上環値	下	R	下隊値	上限	上限值
1	深さ	h1	100	mm	◄	-18	•	10	mm			•	-8	•	8	6		-5	•	5
2	溜さ	h2	100	mm	◄	-10	•	10	mm			•	-8	•	8	6		-5	•	5
3	滞さ	h3	100	mm	•	-18	V	10	mm			•	-8	•	8	V	9	-5	V	5
4	15	в	4200	mm		-18		10	mm				-8		8		9	-5		5

[項目行追加]ボタンをクリックします。

②表の最後の行に新しい行が追加されます。

③測定項目、記号を入力します。

### 構造物集で使用されている測定項目を追加

[測定項目の追加]ダイアログを表示し、一括で測定項目を追加します。

#### ①測定項目を追加します。

<b>λ</b> :	力の種類: 構造物名	12  下周	1 <b>実測入力</b> 諸盤(片側2,4	<b>区</b> 管理	項目# >	<b>番</b> 集			<b>51</b> N	社内福	目壁(曲の グラフ	一括3 切替:	運   3道一 	覚から 布	這加 🛃 項 管理図	87938 	助 <mark>]●</mark> 項目 取分布	で社	*   @ の 内管理値
	-	12	復進	1981			規格値	1		新田	指定		社内測	見信道			社内	目標道	
	項目名	萼	設計値	單位	下限	下課値	上限	上限值	単位	あり	設定	下限	下課個	上限	上限值	下限	下隊値	上限	上限值
1	<b>深</b> 8	h1	100	mm	•	-10	•	10	mm			•	-8	0	8	•	-5	•	5
2	滞さ	h2	100	mm	•	-10	•	10	mm			•	-8	6	8	V	-5	V	5
3	深さ	h3	100	mm	•	-18	•	10	mm			•	-8	•	8	•	-5	•	5
4	16	в	4200	mm	•	-18	•	10	mm			•	-8	•	8	•	-5	•	5

[一覧から追加]ボタンをクリックし ます。

### ②[測定項目の追加]ダイアログが表示されます。



③選択した測定項目が一括で最終行に追加されます。

### 測定項目の削除

### ①測定項目を削除します

選択された項目[深さh1]を削除してもよろしいですか?	[はい]ボタンをクリックします。
【重要】 現在の検測種別内にあるすべての測点の規格値も削除されます	
(まい(Y) いいえ	.(N)

③選択した行が削除されます。

### 規格値の入力又は修正

規格値及び社内管理値を入力又は修正します。

①必要に応じて、規格値及び社内規格値・社内目標値の入力又は修正を行います。

λ;	カの種類:	1	実測入力	Les 1	項目編	<b>番集</b>			<b>1</b> 5	社内論	理像の	一括3	- <b>1</b> 5 33	寬加6	追加 🛃 項	目行追	加 🏓項目	行用項目	00
	構造物名	下層	格盤(片側2,4	管理	>						グラフ	切替:	調差分	布図	管理図	度	数分布	マ社内	管理值
	10.0	58	標準	1881			規格値	I		新田	指定		社内調	輻値			社内E	標道	
	湖田名	푝	統計值	單位	下限	下課値	上限	上限值	単位	あり	設定	下限	下限個	上限	上限值	下限	下限値	上限	上限值
1	深さ	h1	100	mm	•	-10	•	10	mm			•	-8	•	8	•	-5	•	5
2	/第さ	h2	100	mm	◄	-10	•	10	mm			•	-8	•	8	•	-5	•	5
8	j₩č	h3	100	mm	•	-18	•	10	mm			V	-8	•	8	•	-5	•	5
4	15	в	4200	mm	•	-10	•	10	mm	п		•	-8	•	8	•	-5		5

②実測入力の設計値がまだ入力されていない場合は、標準設計値で入力された設計値が全ての測点 での設計値になります。

### 規格値の条件設定(範囲設定)

同じ測定項目でも設計値により規格値が変化する場合に設定します。

9	/		10-1		月日	0211	උ ළ ා		
ij	目制	扁集			50% i	社内管	理値の	)—	1 「範囲あり」をクリックしてチェッ
)							グラフ	t).	クをつけます。チェックの有無で
			規格値	Ι		範囲	指定		範囲設定の有効、無効を切り替
	下限	下限値	上限	上限値	単位	あり	設定	-	えます。
	•	-10	-	10	mm				
	•	-10	•	10	mm		t	_	2. 範囲設定を有効にした状態 で、[範囲設定]ボタンをクリックし
	✓	-10	✓	10	mm				ます。
	•	-10	•	10	mm				

①項目編集画面より、設定する項目の行を選択します。

■[範囲選択]ボタンは選択した行にのみ表示されます。

②[規格値の条件設定]ダイアログが表示されます。

0 2000		-				•••		+0	100 100	o /T (hitiode		• •	-		-		-		Ě.	
総計値の値によって 操作手順 1. 設計値の範囲 2. 設定した範囲	て規構	客値の 第号、3 の現れ	上限 「等日	、下限を設定 そを使用して記 上限、下限を/	すること 等した	rceas d	t.	規	格值	の条件設定			) (10.000- (10.000-	力例 -100,0000 ~120,0000 -+00 页	朝田 )範囲 (範囲・	→ 100.00 → 120.00	054	- 100.0 < 120.00		┃1. 規格値の条件を選択・入力し ┃ます。
湖走州日 (米さ h)	12 F   I	ę	Ť	HADHIA HOR	膀胱	计符			眼榕値			社内規	糖值			社内	目標値			
AND THE TIME H	h	号 2 、	号 (	150	単位 mm	01.34	下限	下院1章 -25	£R ₹	上張值 単i	2 下限 <b>√</b>	下限(進 -20	上限	上印度18 20	下限	下限値 -5	上限	上限值		
150 ≦	h	2			mm			0		0 mm		0		0		0				<u></u>
																Г			-	2. [OK]ボタンをクリックします。
																¢	4	ドャンセル		

■1行目に[符号]と[設計値上限]を入力すると、2行目には設計値下限が自動表示されます。

QuickProject 出来形マネージャ 6.0 操作マニュアル

#### ■設計値上限、下限の入力例

設計値下限	符号	咢	符号	設計値上限	設計 単位	
		h1	<	150	mm	
150	≦	h1			mm	

1行目の符号と設計値上限を入
カすると、2行目の設計値下限と
符号は自動表示されます。

#### ■規格上限値、下限値の入力例①

・<150 の場合 下限値 -25mm([計算]欄には何も入力しません)

・150≦の場合 下限値 -30mm([計算]欄には何も入力しません)

■規格上限値、下限値の入力例②

・<100 の場合 下限値 設計値に対して 5%([計算]欄で[%]を選択し、規格下限で「5」と入力します。 例:2%=2、10%=10)

・100≦の場合 下限値 -5mm([計算]欄には何も入力しません)

### 社内管理値の一括変更

社内管理値を一括で変更します。

①メニューの[データ]-[社内管理値の一括変更]をクリックします。

②[社内管理値の一括変更]ダイアログが表示されます。



実測値入力

### 実測入力画面

設計値、実測値を入力します。

エ事ツリーから検測種別フォルダを選択し、測点を選択します。

入力の種類: 測点名:No.0	<b>1</b> 221	実測入力 1造物 下順	■ 項目編 ■路盤(片側)	編集 2点管理)				に内管理値の一括 <b>グラフ切替</b>	変更   111-1覧か :   調差分布図	5道加 린 <sub>田</sub> 項目 管理図	目行追加 📴 項目行利除 🕢 🕐	1. 「実測入力]ボタンをクリックし
項目名	記号	\$9.81+1(B	実測値	調差	単位	<del>旗18値</del> 下限・上限	単位	社内規格値	社内目標値	検査日	下 詳呈00分句因 上 限 20% 30% ±0 30% 20% 限	<b>**</b>
1	h1	100	100	(	mm	± 10	mm	± 8	± 5			<b>6</b> 7 °
2 深さ	h2	100	100	6	mm	± 10	mm	± 8	± 5			
8	h3	100	100	0	mm	± 10	mm	± 8	$\pm 5$			
4 幅	в	4200	4200	(	mm	± 10	mm	± 8	± 5			2. 実測値の入力画面が表示され
			Ĺ									ますので、設計値、実測値を入力 します。誤差は自動計算されま す。また誤差を入力することで実 測値を更新することもできます。

■誤差の計算方法についてはメニューの[ツール]-[オプション]の[入力]タブの計算方法で変更できま す。(→P62「入力に関する設定」参照)

# 10.印刷(Excel 出力)を行う

測点:自動 項目:4列(固定)

度数表

出来形管理図表等の印刷(Excel 出力)を行います。

## Excel 出力

測定結果総括表

①[印刷(Excel 出力)]ボタンをクリックします。	
出来形マネージャ 6.0 - 平成28年度 道路で     ファイル(F) 編集(E) 表示(V) デーか(D) ソール(T) 互直連接(E) ヘルゴ(H)	
〕新規作成 (※二本一株) ● 作業手様 ● 二本情報 (※印刷(Ewould)) 】総括表 (※ デーシテロク ⑦ 結果一株) ● お問合せ 検測一覧: ○ ▲ Φ □ 剤点: ○ ● 「略図: (①素油物素   ※「元本 図構集 図解料   ③音楽品件 ● 3	
②[Excel 出力]ダイアログが表示されます。	
Excel 出力	
出力先(T): C¥Users¥user¥Documents¥工事デー好平成28年度 這路改良工事	
出来形管理网工程能力团 出来形管理团表 测定结果一覧表	
	出力する書類を選択して、[Excel 出力]ボタンをクリックします 複数
	を選択することも可能です。

■出力に関する設定を行います。 (→P64「出力設定」参照)

形管理図表(様式31)

### ③[設定]ダイアログが表示されます。(→P46「設定(印刷)」参照)



■[出力する測点、測定項目を選択する]にチェックを入れてある場合は、この後に[出力データ選択]ダイ アログが表示されます。

Excel 出力	
Excel出力進行状況	
以下の書類が Excel に出力されています	
➡ 出来形管理図(工程能力図)	
Excel出力(1/1)	
	キャンカル

### ④Excel 出力の進行状況が表示されます。

### ⑤Excel への出力が終了します。

Excel 出力		
Excel出力進行状況		
以下の書類が Excel に出力されています ✓ 出来形管理図(工程能力図)		「閉じる〕ボタンをクリックします。
د		■[ウィザードを閉じた後に、出た
レンロ ロンドラア・1 04 0 k.e. ▼ ウィザードを開いた後に、出力したExcelファイルを開\(Q)		クを付けていると、Excel が起動し ます。
	閉じる	

### ⑥出力された Excel の印刷を行います。印刷前に Excel 上でも、データを修正することができます。

様式-34						出来形質	運図(工	程能力网	>				
	r. Mi	- 200 - 201	<b>舗装工</b> アスファル	下翻截工		_					<u>定者 ワイス</u>	(太郎	
视定项目		ж											
規格領 (初内)		٨								l da			
фіј В	良計値	+10									****		
-10~+10 (-5~+5)	との差	-10	18 c os	P.M			0						
深き 11	19 11 00	+10			168.00	X019		5					
-10~+10 (-25~ +25)	との葱	-10											
(編) (編) (明)	19 11 08	+10		×84	~								
-10~+10 (-25~	との毎	-10							NBIG	ele <b>de</b> ra			
*20) 深透 H3	良日	+10			168.00	×0.5							
-10~+10 (-25~	ほとの報	0				is more							

## 設定(印刷)

P44 の②で[Excel 出力]ボタンをクリックすると、[設定]ダイアログが表示され様々な設定が行えます。タ ブにより設定画面を切り替えて設定を行います。

全般



フォント

印刷する書類のフォントを設定します。



### タイトル

書類のタイトル及び測定者名等のデータを変更することができます。

[タイトル]タブをクリックし、設定を確認・変更します。

#### 設定 全般 フォント タイトル 工種/種別 管理図1 管理図2 度数表 捺印欄 単位 書類名(<u>S)</u>: 出来形管理図(工程能力図) ۷ 1. 設定を行う書類を書類名より タイトル 選択します。 工種 種別 種別 測定者 測定者 測定項目 測定項目 2. 変更するタイトルまたはデータ 規格値 規格値 測点 測点 をクリックし、変更します。 設計値との差 設計値との差 データ 書類名 出来形管理図(工程能力図) 様式名 様式-84 測定者名 ワイズ 太郎 初期値に戻す(<u>R</u>)... OK キャンセル

■測定者名は登録してある社員から選択することができます。

### 工種/種別

Excel に出力される工種・種別の設定を行います。

	設定	×
全般 フォント タイトル	· 工種/種別 管理図1 管理図2	度数表 捺印欄 単位
項目間のスペース( <u>S</u> ): ブレビュー		
種別欄		
項目間のスペース( <u>S</u> ): - プレビュー	□ 工種   ✓ 種別 □ 細別 □ 1 ➡ 文字	▲検測種別 🗌 構造物
アスファルト舗装工		
		OK キャンセル

[工種/種別]タブをクリックし、設定を確認・変更します。

管理図1

出来形管理図のグラフ上に出力されるデータについて設定します。



[管理図 1]タブをクリックし、設定を確認・変更します。

### 管理図2

出来形管理図のグラフ上に出力されるデータについて設定します。

[管理図2]タブをクリックし、設定を確認・変更します。



■[一括設定]を選択すると、全ての測定項目に対して設定した内容が適用されます。[個別設定]を選択 すると、選択した項目にのみ設定した内容が適用されます。

### 度数表

#### 度数表の設定をします。

#### [度数表]タブをクリックし、設定を確認・変更します。 全般 フォント タイトル 工種/種別 管理図1 管理図2 度数表 捺印欄 単位 グラフの色(C): 📃 25% 灰色 1. グラフの色を設定します。 グラフに描画する線 ✓ 規格值線 ✓ 補助線(社内規格値) ✓ 補助線(社内規權値) ✓ 補助線(社内目標値) ○ 補助線(規格値1) 線色(C): 📕 赤 線種(T): \_\_\_\_\_ 実線 ¥ - 2.25 pt 線幅(W): -~ 2. グラフに描画する線を選択しま 補助線(規格値)(A): v % す。 3. 左側のリストで選択している線 の色や種類を選択します。 OK キャンセル

### 捺印欄

捺印欄のタイトルを設定します。

[捺印欄]タブをクリックし、設定を確認・変更します。



単位

単位の設定をします。

[単位]タブをクリックし、設定を確認・変更します	۲。
設定	
設定	1. 誤差の単位設定方法を選択し ます。     2. 単位毎に表示するときの小数 点桁数を設定します。
OK ++2/2/1	1

## 出力設定

[Excel 出力]ダイアログの下部にある3つの出力設定について解説します。



■[この工事で既に出力した Excel ファイルがある場合は上書きする]にチェックをいれると、以前に同工 事のデータで出力した Excel ファイルがある場合に上書きします。

■[PDF 形式で出力する]にチェックをいれると、Excel ではなく PDF として出力されます。(※Excel のバ ージョンが 2007 以降の場合のみ有効。) QuickProject 出来形マネージャ 6.0 操作マニュアル

■[出力する測点、測定項目を選択する]にチェックを入れると、[設定]ダイアログの後に[出力データ選択]ダイアログが表示され、出力する測点・測定項目を選択することができます。



QuickProject 出来形マネージャ 6.0 操作マニュアル

## 11.PhotoManager データの読み込み

PhotoManagerをお使いの場合は、通常は PhotoManager側で写真整理をすると同時に出来形管理データが自動作成されるため下記の操作は不要です。旧バージョンの PhotoManager (9.0 以前)をお使いの場合や、PhotoManager で連携を行わなかった場合に操作をしてください。

PhotoManager で作成したデータがあれば、工事名称などの工事情報はもちろん、工事ツリーのフォルダ 構成、検測種別、検測項目などを出来形マネージャに取り込むことができます。 また、双方のデータをリンクさせることができるので、一方のシステムで編集した内容をもう一方のシステ ムに簡単に連動させることができます。

## 連携の必要条件

PhotoManager のデータを出来形マネージャのデータに読み込ませる(連携させる)には PhotoManager で下記の条件を満たしていただく必要があります。

(出来形マネージャから個別に写真を選択して連携をさせる場合は、 I・II・IIは必要ありません。)

### I. 読み込ませる写真が「細別」フォルダに入っている

#### Ⅱ. 写真タイトルが入力されている

読み込み後に出来形マネージャで検測種別名となります。

#### Ⅲ. 撮影箇所が入力されている

読み込み後に出来形マネージャで測点名となります。

### Ⅳ. 施工管理値(表)が入力されている

読み込み後に出来形マネージャで項目名や設計値・実測値となります。 また連携中は、双方で項目名が一致する設計値・実測値のデータが連携します。あとから項目名を変更 して一致しなくなった場合は、設計値・実測値は連携しなくなります。

連携の際の注意点

■連携を行うと、常に PhotoManager のデータが優先されます。

■連携中は PhotoManager のデータが出来形マネージャに反映されますので、既にデータを入力済みの 出来形マネージャのデータを使用し、連携を行う場合は、PhotoManager のデータで上書きされてしまい ますのでご注意ください。

## 出来形マネージャからの連携方法

出来形マネージャを起動し、PhotoManager のデータと連携させます。

①出来形マネージャの[工事選択(メニュー)]ダイアログを表示します。

	×=	
0 トピックス	(保存場所(P): C+Users¥user¥Documents¥工事データ v) 選択(S)	
新規作成	工事名称         フォルダ名           (新規作成)         (1)	
データを開く	□ 〒成28年度 道路改良工事 平成28年度 道路改良工事	
最近のデータ	T	1.「新規作成」または、既存のエ
ערע קיבע		事を選択(※)します。
	工事管理情報 工事名社:	
	上期開始日: 上期終了日: フォルダ名: 平成28年 道路改良工事PhotoManager	
	◎ データ確認 フォルダ名変更 ■ごみ箱へ キャンセル	

(※)既存の出来形マネージャのデータの連携を行う場合は、連携させるデータを開き、メニューの[ファ イル]-「PhotoManager データ読み込みウィザード」から行えます。

②工事名の入力・PhotoManager 連携の有無を選択します。

新現作成	
新しいデータの作成 工事の名称及びデータの作成先を指定します	1. 工事名を入力し、
工事名称(N):	[PhotoManager で作成されたテ 
1820年 20000000000000000000000000000000000	「タを読み込む」にチェックを入れ ます。
*782/27年 通知的(大)(大)(中)	
●UserstuserUocuments上事デーが4千級20年、道路の民上事 ②PhotoManageで作成されたデーがを読込む この工事のPhotoManageデーが形成にある場合には、読込むことができます。	2. [新規作成]ボタンをクリックし
新規作成(C) キャンセル	ます。

③ウィザードを開始します。



#### ④連携する PhotoManager のデータを選択します。



### ⑤読み込むデータの範囲を指定します。



### ⑥読み込むフォルダを選択します。



### ⑦確認画面が表示されます。



### ⑧読み込む測点を選択します。

		WD	WELCONSTRUCTION AC			
PhotoManag 読み込む測5	erの種別フォルダ内によ 気に、追加のチェックをし	以下の測点が見 てください。	つかりました。			
工種	種別	細別	検測種別	測点名	<u>追力</u> 0 个	
舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤	下層路盤検測	No,103.5	✓	
舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤	下層路盤検測	No,120		
舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤	下層路盤検測	No,156	•	れまり。
舗装工	アスファルト舗装工	上層路盤	上層路盤工検測	No,0	•	
舗装工	アスファルト舗装工	上層路盤	上層路盤工検測	No,40	•	
舗装工	アスファルト舗装工	上層路盤	上層路盤工検測	No,80		
舗装工	アスファルト舗装工	上層路盤	上層路盤工検測	No,120		
舗装工	アスファルト舗装工	上層路盤	上層路盤工検測	No,160	•	┃ ┏━━━┫ 2. [OK]ホタンをクリックします。
舗装工	アスファルト舗装工	上層路盤	上層路盤工検測	No,200		
舗装工	アスファルト舗装工	上層路盤	上層路盤工検測	No,240		
舗装工	アスファルト舗装工	上層路盤	上層路盤工検測	No,280	¥	
					ок 4 **>+	<b></b>

### ⑨出来形マネージャのデータとの連携を完了します。

<u>出来形マネージャ</u> PhotoManagerデータ 読み 込み 終了 詳細 D: データの読み込みが終了しました。 ウィザードを閉じるには、[完了]をクリックしてください。 「 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	PhotoMa	anagerデータ 読み込み ウイザード - 出来形マネージャ	
詳細(D):       アータの読み込みが終了しました。         アータの読み込みが終了しました。       [完了]ボタン         ウィザードを閉じるには、[完了]をクリックしてください。       ・	出来形マネージャ PhotoManagerデータ 書	売み込み終了	✓
ウィザードを開いるには、[完了]をクリックしてください。 (完了]ボタン		詳細( <u>D</u> ): データの読み込みが終了しました。	^
「ウィザードを閉じるには、「完了」をクリックしてください。			
ウィザードを閉じるには、[完了]をクリックしてください。			_
		ウィザードを閉じるには、「完了]をクリック」、てください。	~
			+

QuickProject 出来形マネージャ 6.0 操作マニュアル

⑩出来形マネージャに読み込んだ PhotoManager のデータが反映されます。

9-15: (} 3 4 − 1-15: (} 3 4 −	MA: © ♥ ≓ata	#8E3: (() # A	99.36   (1	on Print Print	Sauer 2	3	81 - 582 - 1	Ema 1	STRACT	(S 63	1.102	ant i ili,	9
	101 100.1 101 100.2 101 100.3 101 100.5 101 100.5 101 100.5 101 100.5 101 100.5 101 100.5	HI		Hz		H3			- The second sec	ALL THE REAL	3 Col		
THE AT													-
<ul> <li>○ (金融)工</li> <li>○ (金融) 本下水(2007工</li> <li>○ (金融) スイープ220)</li> <li>○ (金融) 大学 (5000工</li> </ul>		人力の登録: 測点名:No.1	1013	W (入力) 武市日前 16 7月25年(月前	() () () ()	-		REAL STREET	Adam IL A	BITHAT	1.3-0	0/34/3	0 ( 19 (
<ul> <li>○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</li></ul>		人力の登録: 測点名:No1 第四名		W 1人力 武河日 145 7年25歳(月前 148 東和王	調 (の変更) (の変更)		н-он рагони 1977 ра	2X  64-52  22:05  22:05	Hidau I., A	Service I	N3	日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	10 ( 10 ( 10 (
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○		人力の登録: 満点名:No.1 用目6 1	100 10 0 विद्य हिं	W 私力 デ 通知 56 7月20章(片能 H-程 東和選 100	1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m 1 m		MERCE MERCE	хх 14-ж изэн нучрая ±5	95429 1, 4 8 88 988 988 988 987 987 98	Breint R	19-11 19-11 19-11	日/300 日/300 日 社 1 日 二	0 ( 19 ( 19 ( 19 ( 19 ( 19 ( 19 ( 19 ( 19
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○		入力の登録: 測点名:No.1 1 1.(利)	ние за ак. 85 на на на		第 (2世間) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	945.6 78-128 940 111 mm 111 mm	55738 11799400-10 55738 11799444 11	22 (2-1) BENE HUNDER 25 25	Addau (, 44 Addau (, 44 Addau (, 44 Addau (, 44 Addau (, 44 Addau (, 44) Addau (, 4	Birtiat R		日月日日 日日日日 日日日日 日日日日 日日日日 日日日日 日日日日 日日日	e c Rižia
◎ (AC欄)(工 ● 圖 定下(K2版下工 ● 圖 置下(-プ)21) - 圖 工智 (明書の工		入力の登録: 現点名:No.1 第四6 1 2,現3 1	ни аланана ана аланана на на	W 6.4.77 (cf. 11 E) ( 1.65 T 1870 (cf. 14 R) 1.66 T 1870 (cf. 14 R) 1.67 T 100 1.00 T 100 1.00 T 100 1.00 T 100	10 mm		11 11 11 11 11 11 11 11 11	## 10-% ##29% ##*0@ #5 25 25	**************************************	artiat R	1 3-1 1 3-1	日/30日 (2) 社内 (3) 90日 主1	0 C
● 小園町 ● 東京大公里下工 ● 重東アイプション ● 重量で使用の工		入力の発動: 現在名:No.1 月日日日 1 2,保3 3 4,14	но ани	KA72 (K* 110)     KA72 (K	18. 27.27(2) 2	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	10000000000000000000000000000000000000	22 50-50 BENE BUNDER 45 15 15 15	201020 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	Birtiat	1 3-11 1 3-11 103-11	日/3000 (2)社内 (3)998日 (3)998日	C C
● CANTUL SERVIC (● 単字 - STOL) ● 単字 - STOL) ● 単子 - STOL ● 単子 - STOL	10 5.00		H1 H2 W		(%) (A 1219) 0 am 5 am 0 am 0 am	100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	52738 52738 12798464 21 21 21 21	25 25 25 25 25 25 25 25	90 data (14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 1		1 3-1 1 3-1	日月日日 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	0 C 19 T 19 H

PhotoManager のデータと連携中
は、画面の右上に写真が表示さ
れます。

🞯 🍰写真選択 😿解除 🔤 情報 🔍 🔍 🔲

0	連携する PhotoManager データを選択します。
5月 二月	連携済みの PhotoManager のデータからリンクさせる写真を選択します。
😿 解除	現在リンクしている PhotoManager の写真を解除します。
<b>屋</b> ]'情報	現在リンクしている PhotoManager の写真の情報を表示します。
$\oplus$ $\bigcirc$	写真を拡大・縮小表示します。
	現在の枠のサイズに収まる最大のサイズで表示します。

## 個別に写真を選択し連携する

PhotoManager データ読み込みウィザードを使用せずに、出来形マネージャから PhotoManager の写真を 個別に選択して、連携を行うことが可能です。この連携の場合の必要条件は、「Ⅳ. 施工管理値(表)が 入力されている」のみとなります。

①出来形マネージャを起動し、連携させる構造物を表示します。



②PhotoManager の[工事選択(メニュー)]ダイアログが表示されます。



③データの連携が完了しましたので、続いて写真との連携を行います。

● 新州市式 ②工事一製 学作業手術 ● 第一覧: ● 「その回常」(図50次工事) ● 「秋田工 ■ 「大力から勝英工 ■ 「大力から勝英工 ■ 「大力から勝英工 ■ 「大力から勝英工 ■ 「大力から勝英工」 ■ 「大力から勝英工」	Infinite (C table     Main G      Main     Pros     Pros     Pros	Roedto Denk (5-7750-204-4) (5586-32588)	1. 連携する測点を選びます。
————————————————————————————————————	PR No. 5	24-52-56-53# 28/76 #6/6. Lifeord9	
			2. [写真選択]ボタン又は、メニュ 
		451.6         2         399-8         399.8         870         100.200	ァイルの選択]をクリックします。
	<b>神 36431</b> 間 36891		

### ④[連携する写真ファイルの選択]ダイアログが表示されます。



#### ⑤PhotoManagerの写真と連携されます。



## 連携の確認

### 連携中のデータの確認

①PhotoManager と連携しているデータを開きます。



②[連携中の PhotoManager データ]ダイアログが表示されます。



### 連携中の写真ファイル情報の確認

①連携中の写真の情報を確認する検測種別と測点を選択します。



[情報]ボタン又は、メニューの[写 真連携]-[連携中の写真情報]を クリックします。

■表示されている写真をダブルクリックすることでも[写真情報]ダイアログを表示できます。

QuickProject 出来形マネージャ 6.0 操作マニュアル



## 連携の解除

## データ連携の解除

現在連携している PhotoManager のデータとの連携を解除します。

①PhotoManager と連携しているデータを開きます。



②確認メッセージが表示されます。



■データの連携を解除した場合、連携中の写真も全て解除されます。

## 写真連携の解除

①写真の連携を解除する検測種別と測点を選択します。

②確認メッセージが表示されます。

写真の連携	
2 現在表示されている写真(シリアル番号 8)との連携を解除します。	[はい]ボタンをクリックします。
• • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
( <u>kuv</u> ) ( <u>vu</u> )	

■個別の写真連携を解除しても、PhotoManager データとの連携は解除されません。

# 12.システムの設定を行う

[オプション]ダイアログから様々な出来形マネージャの設定を行っていただけます。

## オプションダイアログの表示

①[オプション]ダイアログを表示します。

<b>8</b>		出来	形マネ	トージャ 6.0 - 平成28年度	道路改良工業	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) データ(D)	1 2	ール(T) 写真連携(P) ヘルプ(H)				
🗋 新規作成 📸 工事一覧   💡 作業手順 🌘	)	工種区分フォルダの編集(F) → 計 提進性第つつかい)	<b>表</b>	📦 データチェック 👿 結果一覧	山お問合せ	
検測一覧: 🔓 🗛 🗢 🖻	2	構造物集マス300 構造物集の切り替え(C)		T + 45 10		
その階層 後同じ階層 〒成28年度 道路改良工事	- 🙆	エクスプローラ(E) Ctr HE		上事情報		
● 💼 舗装工		データの最適化/修復(C)		工 # -16: 〒10,20 年18		メニューの[ツール]ー[オブショ
● ● 下層路盤		オプション(0)		発注年度: 2016年		
⊕-Ⅲ上層路盤		入力		工事箇所: 長野市		[ノ]をクリックします。
□ ■ コンクリート舗装工				工 期: 2016年04月	∃01⊟ ~ 201	

②タブを切り替えて設定を行い、設定が終了したら[OK]ボタンをクリックします。

## 入力に関する設定

[入力]タブをクリックし、設定を確認・変更します	0	■自動計算をする場合は誤差と 設計値を変更した場合の計算方
入力     表示     測血     単位     共有     総括表       計量     方法		法を選択します。
<ul> <li>○ 実測値 - 設計値</li> <li>○ 設計値 - 実測値</li> <li>○ 設計値を変更したと</li> <li>○ 影測値にあわせて読悉を変更する()</li> <li>④ 発生にあわせて読悉を変更する(G)</li> </ul>		1. 誤差の計算方法を選択しま す。
編集 Enterキーを押した時にカーソル点移動する方向 ④ 列方向(↓)に移動する(C) ○ 行方向(→)に移動する(R)		2. 設計値を変更したときの計算 方法を選択します。
Увенка) ОК ‡нулал		3. [Enter]キーを押した時にカー ソルを移動する方向を選択しま

## 表示に関する設定

#### [表示]タブをクリックし、設定の確認・修正を行います。



## 測点に関する設定

#### [測点]タブをクリックし、設定の確認・修正を行います。



## 単位に関する設定

#### [単位]タブをクリックし、設定の確認・修正を行います。



## 共有に関する設定

ユーザー定義構造物集は、複数のパソコンで共有してご使用いただけます。 [共有]タブをクリックし、設定の確認・修正を行います。



■都道府県構造物集は共有して利用することはできません。

## 総括表に関する設定

出力する書類を変更することができます。

オプション - D ×	総括表出力時の初期選択する書
入力 表示 測点 単位 共有 総括表 総括表出力 出力書類の選択 図 ポポ形管理総括表(創定項目別に誘差の最大値、最小値、平均値を表示します) 図 ポポ形管理結果パランキー覧表(各録差のパランキ具合をグラフ状に表示します)	類を変更できます。 ※毎回出力する書類が決まって いる場合はチェックを付けます。
<ul> <li>□ よ力する出来形データを選択する ドチェックを付けた場合、選択したフォルダルズ下の検測種別が出力されます。 外した場合、ご事データーのなるを検測種別が出力されます。</li> <li>□ よ力する書語内容を編集する</li> <li>● メテェックを付けた場合、書類の選択、編集を行うことができます。 チェックや付けた場合、書類の選択、編集を行うことができます。</li> <li>● メテェックや付けた場合、書類の選択と、編集を行うことができます。</li> </ul>	総括表作成時のオプションを変更
UK +77211	することができます。

## 13.出来形管理総括表・出来形管理結果バラツキー覧表

出来形管理総括表・出来形管理結果バラツキー覧表の入力データは、出来形管理書類作成で入力され たデータをそのまま使用することができます。

## 印刷(Excel 出力)

#### ①総括表を表示します。

8	出来形マネージャ 6.0 - 平成28年度 道	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール(T) 写真連	携(P) ヘルプ(H)	
🗋 新規作成 📂 工事一覧 🛛 🦞 作業手順 📢 工事情報 🕞 印刷	Excel出力) 🗐 総括表 🛛 🎲 データチェック 😨 結果一覧 📋	「総任事」ボタンマは、メニューの
検測一覧: 🕼 🕼 🕂 🛏   測点: 🐼 🖤	略図: (1)構造効果   123作成 123編集 123前除   1836	
🔁 下の階層 🌯 同じ階層 🔰 道地		[ファイル]ー[総拈表の出力]をクリ
□ 平成28年度 道路改良工事 □ No.0		ックレ ます
□·□·□·□·□·□·□·□·□·□·□·□·□·□·□·□·□·□·□·		JJC59°
■ 下層路盤 ■ No.3		

②[出力データ参照]ダイアログが表示されます。



※選択したフォルダ・検測種別・測定項目以下の内容が出力されます。

QuickProject 出来形マネージャ 6.0 操作マニュアル



④Excel が起動し、出力データが表示されます。

Excel データは③の「書類選択」画面上の[出力先]に入力されたフォルダ内に保存されます。 印刷が必要な場合は出力された Excel で印刷を行います。

#### ■出来形管理総括表

	A	В	С	D	E	F	G	Н	I	J	K	
1												
2					出来	形	管理総	括表				
4	工事	国名	平成28年度 道路	的良工事					測定者			
6	I	種	and the set of	anie	測定	回数	規格値		測定値		+*##E	
7	種	類	測定項目	測定基準	計画	実施	(nn)	最大値	最小値	平均値	摘安	
8			上層路盤 上層路盤工検測 H1		9	9	±10 (±8)	8	-4	2		
9		7	上層路盤 上層路盤工検測 H2		9	9	±10 (±8)	5	-5	1		
10	舗	スファッ	上層路盤 上層路盤工検測 H3		9	9	±10 (±8)	7	-3	2		
11	Ť	ト舗	上層路盤 上層路盤工検測 H4		9	9	±10 (±8)	5	-5	2		
12		Ĩ	上層路盤 上層路盤工検測 H5		9	9	±10 (±8)	0	-5	-2		
13			上層路盤 上層路盤工検測 ₩		9	9	±50 (±40)	10	4	8		

#### ■出来形管理結果バラツキー覧表

1	A	8	U	U	E	P	G	H	1	J	K	LMI	NU	PU	RS	> 1	0.4	CW.	K Y	Z AA	ALAI,	ALA	AFAL
2					出来	形管	理結	果バミ	ラツキ	一覧	表												
3																							
4			工事名:	平成28年度 道	自路改良工事																		
5																							
6			测定误所		1011+68	定期(在	規格値	社内規格値	社内目標値	誤差						(59	1+(9	ю)					
7			ACCAL-180771		BOOD F IDA	period the	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	数值	0	10	20	30	1 4	0 :	50	60	70	80	90	100
9		舗装工-アスファルト	·舗装工-下層路	盤	测定点	故:9点	最大 5m	im (50%)	最小 0m	im (0%)	平均	1.1	mm	(11	.96)		(絶	刘何	101	]算)			
10		上層路盤工検測	H1	No,0	240	243	±10	±8	(なし)	3	30%												
11		上層路盤工検測	H1	No,1	240	236	±10	±8	(なし)	-4	40%												
12		上層路盤工検測	H1	No,2	240	246	±10	±8	(なし)	6	60%												
13		上層路盤工検測	H1	No,3	240	242	±10	±8	(なし)	2	20%												T
14		上層路盤工検測	H1	No,4	240	240	±10	±8	(なし)	0	0%												
15		上層路盤工検測	H1	No,5	240	238	±10	±8	(なし)	-2	20%												
16		上層路盤工検測	H1	No,6	240	248	±10	±8	(なし)	8	80%												
17		上層路盤工検測	H1	No,7	240	242	±10	±8	(なし)	2	20%												T
18		上層路盤工検測	H1	No,8	240	240	±10	±8	(なし)	0	0%							Ì					Ī

## 総括表の編集

### 入力データを参照する

#### ①総括表入力画面を表示します。

			平成28年度 道	路改良工事 -
7	アイル(F) 編集(E)	文字入力(W)		
: 📮	閉じる   📑 データ参照	± ~ 🛃 行追加	建行挿入 建行削降	È   🕢 🕐
1.	<b>▲</b>			
	工種	相重失見	測定項日	測定產準
1.1			下層改般	
1	舗装工	アスファルト舗装工	床掘積測 深さ h1	
2	舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤 床掘検測 深さ h2	
3	舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤 床握検測 深さ h3	

入力したいセルをクリックして選択 した後、[データ参照]ボタンをクリ ックします。

②[出来形データ参照]ダイアログが表示されますので、必要項目を選択します。 P65 「②[出力データ参照]ダイアログが表示されます。」参照。

### 総括表の編集

### <u>行を追加する</u>

#### ①総括表入力画面を表示します。

			平成28年度 道	路改良工事 -
5	ファイル(F) 編集(E)	文字入力(W)		
. 0	🛛 閉じる 🔤 データ参照	魚 土 ~   是行追	加拿行挿入子行削除	€ 🕜 🕐
	工種	種類	測定項目	測定基準
1	1 舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤 床掘検測 深さ h1	
4	2 舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤 床掘検測 深さ h2	
	3 舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤 床掘検測 深さ h3	

### ②最下行に行が追加されます。

## <u>行を挿入する</u>

#### ①総括表入力画面を表示します。

			半成28年度 道	路改艮工事 -		
7	アイル(F) 編集(E)	文字入力(W)				
1 📮	閉じる 📑 データ参照	± ~   是行追加	□ 建行挿入 建行削降	€ 🕢 👁	_	
	工種	種類	測定項目	測定基準	[ <del>]</del>	挿入し
1	舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤 床掘検測 深さ h1		<i>(</i>	の挿入
2	舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤 床掘検測 深さ h2		L	
3	諸装工	アスファルト舗装工	下層路盤 床掘検測 深さ h3			

挿入したい行を選択し、[行挿入] ボタン又はメニューの[編集]-[行 の挿入]をクリックします。

②選択した行と1つ前の行の間に新しい行が挿入されます。

### <u>行を削除する</u>

### ①総括表入力画面を表示します。

E	]		平成28年度 道	認改良工事 -	
	ファイル(F) 編集(E)	文字入力(W)			
-	🔰 閉じる 📑 データ参照		加雪子挿入雪子行削	除 🕡 🔮	
	工種	種类員	測定項目	測定基準	前床したい1]を選択し、[1]前床] 
	1 舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤 床掘検測 深さ h1		削除]をクリックします。
	2 舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤 床掘検測 深さ h2		
	3 舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤 床掘検測 深さ h3		

### ②以下のメッセージが表示されます。



③選択した行が削除されます。

### データを移動する

#### 総括表入力画面を表示します。

		平成28年度 道	路改良丁事 -	
ワァイル(F) 編集(E) 】閉じる ┃ 11 データ参照	文字入力(₩) 【   土 ~   見_行追加	□ 建行挿入 建行削	¥ 🕢 🕐	移動させる行を選択し、上に移動
工種	種類	測定項目	测定基準	[編集]ー[上に移動]をクリックしま
舗装工	アスファルト舗装工	下層路盤 床掘検測 深さ h1 下層路線		→→→→ す。下に移動させる場合は、
2 舗装工	アスファルト舗装工	床擺凝測 深さ h2 下層路盤		動]をクリックします。
「舗装工	アスファルト舗装工	床掘横測  深さ h3		

## 14.構造物集を管理する

ご購入いただいた都道府県構造物集・ユーザー定義構造物集の使用方法や構造物を追加・編集などを 行う方法を解説します。

### 構造物集のライセンス認証

構造物集も本体と同様にライセンス認証手続きを行う必要があります。

①出来形マネージャを起動します。

②インストール済みで、ライセンス認証をされていない構造物集がある場合、確認のメッセージが表示されます。

認証確認		
国土交通省構造物集(H27.3)がインストールされています。ご利用いただくには、		
ライセンス認証が必要です。ライセンス認証を行いますか?	_	[はい]ボタンをクリックします。
★	_	
(おい(Y) いいえ(N)	_	

③ライセンス認証を行います。ライセンス認証の方法は本体附属のセットアップガイドをご覧ください。

## 構造物集の切り替え

ご購入された都道府県構造物集をご利用いただくには、ライセンス認証後に、構造物集の切り替えが必要となります。

①メニューの[ツール]-[構造物集の切り替え]をクリックします。



## 構造物集の編集画面の表示

①メニューの[ツール]-[構造物集マスタ]をクリックします。

②[構造物集の編集]画面が表示されます。
構造物、検測種別、略図、測定項目の編集を行います。



■ユーザー定義構造物集を共有している場合は、同時に 2 台以上のパソコンから構造物集マスタを編 集することはできません。

## 構造物の管理

### 構造物の追加

①構造物の編集画面を表示します。

	E.					
	構造物: 📓追加 🛒 編	集 \min 削除		_		
	あかさたなは	まやらわ	全7	ζ	[	[J
	名前	フリガナ	編	^	l L	
	アンカー 安定処理 井桁ブロック(左) 井桁ブロック(右) 市松芝(左 切土部) 市松芝(左 切土部) 市松芝(右 切土部) 市松芝(右 切土部) 市松芝(右 盛土部) 山型側溝(左)	アンカー アンテイショリ イゲタブロック(と イゲタブロック(ミ イチマツシバ(と イチマツシバ(と イチマツシバ(ミ イチマツシバ(ミ エルガタンッコウ		<		■ [朴き
l	<		>			

[追加]ボタンをクリックします。

■任意の構造物を右クリックし、 [構造物の追加]からでも、追加で きます。 QuickProject 出来形マネージャ 6.0 操作マニュアル

(2)  構造物の追加 ダイアログが表示されます。	_	
構造物の追加		1. 構造物名とフリガナを入力しま
構造物名(N) アスファルトマット	<u>ا</u>	す。
フリガナ(E): アスファルトマット	_	
		2.分類がある場合は入力しま
<b>⊉</b>		<b>न</b> 。
節		
Â	· ;	3. [追加]ボタンをクリックします。
条		3. [追加]ボタンをクリックします。
条		3. [追加]ボタンをクリックします。
条 枝番 □ 連続して追加する(E) 追加 <del>く 閉じる(2)</del>		3. [追加]ボタンをクリックします。 
条 枝番 〕 連続して追加する(E) 違加 ◆ 閉じる(2)		3. [追加]ボタンをクリックします。
条 大番 〕 連続して追加する( <u>R</u> ) 道加		3. [追加]ボタンをクリックします。
条 大番 道加 道加		3. [追加]ボタンをクリックします。 ■連続して追加する場合は、「連 続して追加する」のチェックボック スをクリックしてチェックをつけま

### 構造物の編集

■都道府県構造物集で略図などを編集する場合は、構造物を複写して編集することをお勧めします。 (→P72「構造物の複写」参照)

①構造物の編集画面を表示します。

<b>構造物: 感追加 感</b> 編 あかさたな(	集 <mark>感</mark> 削除 まやらわ	全て	編集を行う構造物を選択し、[編 集]ボタンをクリックします。
名前	フリガナ	編 ^	
アンカー 安定処理 井桁ブロック(左) 井桁ブロック(右) 市松芝(左 切土部) 市松芝(左 盛土部) 市松芝(右 切土部)	アンカー アンテイショリ イゲタブロック(ヒ イゲタブロック(ミ イチマツシバ(ヒ イチマツシバ(ヒ イチマツシバ(ミ イチマツシバ(ミ		■[編集]したい構造物を右クリッ クし、[構造物の編集]からでも、編 集できます。
L型(創溝(左)	エルガタソッコウ	<b>~</b>	

### ②[構造物の編集]ダイアログが表示されます。



## 構造物の削除

①構造物集の編集画面を表示します。

EK .			
構造物: 📑 追加 📑 編	集 🧟 削除		
あかさたなは	まやらわ	全て	削除する構造物を選択し、[削除]
名前	フリガナ	編 ^	ボタンをクリックします。
アンカー	アンカー		
安定処理	アンテイショリ イゲタブロッカ(ヒ		■[削除]したい構造物を右クリッ
井桁ブロック(右)	イゲタブロック(ミ		クし、[構造物の削除]でも削除で
市松芝(左切土部)	イチマツシバ(ヒ		きます。
市松芝(左 盛土部) 市松芝(右 切土部)	イチマツンハ(ビ イチマツシバ(ミ		
市松芝(右 盛土部)	イチマツシバ(ミ		
L型側溝(左)	エルガタソッコウ	~	
<		>	

### ②確認メッセージが表示されます。



### 構造物の複写

①構造物集の編集画面を表示します。

E.			
構造物: 🔛 追加	📓 編集 📑 削除		
あかさた	なはまやら	わ 全て (石) へ	複写したい構造物を右クリックし、
	マンカー D追加(S) Val		[構造物の複写]をクリックします。
井 篇 構造物(	の複写(C) コック( コック(	Ł ≷	
市場。構造物の市場、構造物の	<sup>の編集(E)</sup> パイとの削除(D) パイト		

②リストの最終行に構造物が複写されます。
検測種別の管理

構造物ごとに検測種別を管理します。

## 検測種別の追加

①構造物を選択し、検測種別のリストを確認します。

検測種別: 📑 追加 🔮 編集 📑 削除 🕢 🕚	
出来形検測	[追加]ボタンをクリックします。

\_

②[検測種別の追加]ダイアログが表示されます。

* 本創1種別の治力の ×	1. 検測種別名を入力します。
構造物名: アンカー 検測種別名( <u>L)</u> : 出来形検測	2. 入力したら、[追加]ボタンをクリ
↓ 道加 閉じる(C)	ックします。
	<ul> <li>■連続して追加する場合は、「連続して追加する」のチェックボックスをクリックしてチェックをつけます。</li> </ul>

## 検測種別の編集

①構造物を選択し、検測種別のリストを確認します。

編集を行う検測種別を選択し、[編
集]ボタンをクリックします。

②[検測種別の編集]ダイアログが表示されます。

検測種別の編集	1 検測通別をを編集します
構造物名: アンカー	「、換別性別石と糯米しより。
使加權和名氏:巴米加利其加	
	2 (再新)ボタンをクリック」ます
Em mong	2. [受利]ホメンをクリックしより。

### 検測種別の削除

#### ①構造物を選択し、検測種別のリストを確認します。



### 検測種別の複写

①構造物を選択し、検測種別のリストを確認します。



②リストの最終行に検測種別が複写されます。

### 検測種別の並べ替え

構造物を選択し、検測種別のリストを確認します。

# 単位初を送訳し、検測種別のウストを確認しより。	移動する検測種別を選択し、上に
検測種別: ■追加 ■編集 ■ 削除 ● ●	移動させる場合は、  ・  をクリック
出来形検測	します。下に移動させる場合は、 ●をクリックします。

## 測定項目の管理

### 測定項目行の追加・挿入・削除

#### 構造物と検測種別を選択し、測定項目を確認します。

測定項目: 是行追加 事行挿入 学行削除 🕢 💟											
	項目名	記号	下限 あり	▲ 規格値 下限	上限 あり		規格値 単位	範囲 あり	範囲設定	社内 管理	管理値 下限
	削孔深さ	L	•	0.000		0.000	-				0.000
2	配置誤差	d		0	•	100	mm				0
3	せん孔方向	θ	✓	-2.5	•	2.5	*				0.0

#### ■削除の場合は、確認メッセージが表示されます。

削除	
1行目の測定項目を削除してよろしいですか?	[はい]ボタンをクリックします。
◆ (はい( <u>Y</u> ) いいえ( <u>N</u> )	

### 測定項目行の複写

①構造物と検測種別を選択し、測定項目を確認します。

測定項	18: 🖅	т追加	目書書行	「挿人 二単行	丁削	联				0 U	0
	項目名	骎	下限 あり	規格値 下限	上のあ	1	項目行追加(A)	讈	社内 管理 下限	管理値 下限	
1 育	明孔深さ	L	•	0.000	C	3	項目行挿入(1) 項目行削除(D)			0.000	行を右クリックし、「選択行の複写」
2 🛱	2置誤差	d		0	•		選択行の複写(C)	+		•	
3 t	せん孔方向	θ	•	-2.5	V	0	上に移動(U)			0.0	
						0	下に移動(L)				

②測定項目の最後に行が複写されます。

### 測定項目行の並べ替え

構造物と検測種別を選択し、測定項目を確認します。

測定項目: 是行追加 彞行挿入 ➡行削除											💮 😍	
	項目名	記号	下限 あり	規格値 下限	上限 あり	規格値 上限	規格値 単位	範囲 あり	範囲 設定	社内 管理 下限	管理	
1	削孔深さ	L	~	0.000		0.000	m				0000	
2	配置誤差	d		0	~	100	mm				0	
3	せん孔方向	θ	~	-2.5	•	2.5	٠				0.0	

移動する行を選択し、上に移動さ せる場合は、 
のをクリックします。 下に移動させる場合は、 
のをクリ ックします。

■行を右クリックし、[上に移動]・ [下に移動]でも、並べ替えが可能 です。

## 略図の作成、読み込み、編集、削除

#### 構造物の編集画面を表示します。



■都道府県構造物集で略図などを編集する場合は、構造物を複写して編集することをお勧めします。

■「作図システム」の操作方法については「作図システム」操作マニュアルを参照してください。

■各ボタンの機能は(→P35「8. 略図を追加する」)を参照してください。

## 15.データをチェックする

作成したデータに不備がないかチェックを行います。

## データチェック設定

データチェックの設定を行います。

①メニューの[データ]-[データチェック設定]をクリックします。



## データチェック

①メニューの[データ]-[データチェック]をクリックします。

	データチェック結果	- 🗆 🗙	
🔋 閉じる 🛕 工事情報1件 🥂	検測内容25件 ■ エラー箇所にジャンプ		1
15-内容			
1 請真者名か人力されていま	hvo.		
			[ᅮ靑桂邦]][[检测击索]+ 炉()共
			ライ エニー内のた確認します
			んし、エノー内谷ど唯認しまり。
リストをダブルクリックでエラー箇所にシ			

②[データチェック結果]ダイアログが表示されます。

QuickProject 出来形マネージャ 6.0 操作マニュアル

デークチェック括果     ー     ×       第 第03 ▲工事情報の件     企業用の容法件     2.5-世所にジャンプ       エラー内容     工業     種名別     種名別     種名別     第定項目     測点       1     学生が社が見得自使者がないます。     副業工     アンファ     社員報工     表層     出帯用は未測     H2     No.8	修正したいエラーを選択し、[エラ ー箇所にジャンプ]ボタンをクリック します。
④確認メッセージが表示されます。	
エラー箇所へジャンプ 該当データへジャンプし、この結果一覧は一 旦非表示になります。 再表示するにはツールバーの 院果一覧1 ボタンをクリックするか、 メニューから 「データ」- 「チェック結果一覧」を選択します。 ○ 今後このメッセージを表示しない(S)	[OK]ボタンをクリックします。

#### ③エラーの修正を行います。

⑤修正箇所が表示されますので、修正を行います。

#### ご注意

1. このソフトウェアの著作権は、株式会社ワイズにあります。

2. このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。

3. このソフトウェアの仕様、およびマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更することが あります。

4. 記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

## システム購入後のトラブル、操作方法についてのお問い合わせは

# サポートダイヤル:050-5491-1112までお願いします。

お急ぎでない場合は、できるだけFAX(026-266-0845)または e-mail(info@wise.co.jp)にてお問い合わせ ください。

またお問い合わせの際には、次のことをお知らせください。

①ご利用商品

2貴社名

③ご担当者様名

④お電話番号

⑤パソコンのシステム構成(使用OS、パソコンのメーカー名、機種名、印刷の不具合の場合はプリン タのメーカー名、機種名等)

⑥お問い合わせ内容(操作の手順、表示メッセージなどの詳しい状況)

## QuickProject 出来形マネージャ 6.0 操作マニュアル

令和2年11月 改訂 株式会社ワイズ 〒380-0803 長野県長野市三輪1丁目8番14号 TEL.026-266-0710(代) FAX.026-266-0845 e-mail:info@wise.co.jp http://www.wise.co.jp